

# 平成27年度

一 般 会 計  
国民健康保険特別会計  
白石町 後期高齢者医療特別会計 決算説明報告書  
農業集落排水特別会計  
特定環境保全公共下水道特別会計

佐賀県白石町

## 決算説明報告書の編集にあたって

1. この報告書は、平成27年度に実施した主要な事業の成果について決算書の款・項・目ごとに記載したものであります。
2. 主要な事業についての説明でありますので、決算額（予算額）欄の計数については、決算書の目の合計と一致しない場合があります。
3. この報告書は、地方自治法第233条第5項に規定する「主要な施策の成果を説明する書類」として位置するものであります。

# 目 次

・平成27年度決算指標等・健全化判断比率・資金不足比率	・・・・	1	・小学生・中学生医療事業費	・・・・	22
・歳入に関する増減額調	・・・・	2	・町立保育園公設民営化費	・・・・	23
・性質別経費に関する増減額調	・・・・	3	・認定こども園費	・・・・	24
・地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	・・・・	4	・学童保育事業	・・・・	25
<b>(総務課)</b>			・地域子育て支援事業	・・・・	26
・防犯対策費	・・・・	5	・不妊治療支援事業費	・・・・	27
・基幹統計調査費	・・・・	6	・予防接種事業費	・・・・	28
<b>(企画財政課)</b>			・成人検診事業費	・・・・	29
・コミュニティタクシー運行事業	・・・・	7	<b>(長寿社会課)</b>		
・ふるさと応援事業費	・・・・	8	・敬老の日記念事業	・・・・	30
・佐賀段階チャレンジ交付金事業	・・・・	9	・高齢者在宅福祉事業	・・・・	31
・コミュニティ助成事業	・・・・	10	・介護保険事業	・・・・	32
・婚活サポート事業費	・・・・	11	・介護予防事業	・・・・	33
<b>(税務課)</b>			・予防給付策定事業	・・・・	34
・個人町民税	・・・・	12	・障害者自立支援給付費	・・・・	35
・法人町民税	・・・・	13	・自立支援医療費	・・・・	36
・固定資産税	・・・・	14	・重度心身障害者医療給付費	・・・・	37
・軽自動車税	・・・・	15	<b>(生活環境課)</b>		
・町たばこ税	・・・・	16	・環境対策事業(環境基本計画策定)	・・・・	38
<b>(住民課)</b>			・一般廃棄物収集運搬業務	・・・・	39
・通知カード・個人番号カード交付事業費	・・・・	17	・容器包装廃棄物再商品化事業	・・・・	40
<b>(保健福祉課)</b>			・容器包装廃棄物収集運搬事業	・・・・	41
・臨時福祉給付金事業	・・・・	18	・ごみ処理基本計画策定費	・・・・	42
・子育て世帯臨時特例給付金事業	・・・・	19	<b>(水道課)</b>		
・児童手当	・・・・	20	・上水道高料金対策補助金	・・・・	43
・子どもの医療事業費	・・・・	21	<b>(下水道課)</b>		
			・浄化槽整備推進事業	・・・・	44
			・公共下水道等接続促進事業	・・・・	45

<b>(農業振興課)</b>	
・機構集積協力金交付事業費	・・・ 46
・さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業	・・・ 47
・直接支払推進事業費	・・・ 48
・新規農業就業者対策支援事業	・・・ 49
・さが園芸農業者育成対策事業費	・・・ 50
・さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等整備事業費補助金	・・・ 51

<b>(産業創生課)</b>	
・地域おこし協力隊推進事業	・・・ 52
・道の駅施設整備事業	・・・ 53
・6次産業推進事業	・・・ 54
・有明佐賀空港夜間貨物便基金PRイベント事業	・・・ 55
・しろいしブランド確立対策事業	・・・ 56
・まちおこし事業補助金	・・・ 57

<b>(農村整備課)</b>	
・国営筑後川下流白石土地改良事業償還金	・・・ 58
・基幹水利施設ストックマネジメント事業費	・・・ 59
・地域農業水利施設ストックマネジメント事業	・・・ 60
・地域農業水利施設ストックマネジメント事業(繰越明許)	・・・ 61
・基幹水利施設管理事業佐賀西部白石地区	・・・ 62
・多面的機能支払交付金農地維持支払事業	・・・ 63
・多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業	・・・ 64
・多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業	・・・ 65
・農業基盤整備促進事業	・・・ 66
・ため池等整備事業費	・・・ 67
・林道整備費	・・・ 68

<b>(建設課)</b>	
・社会資本整備総合交付金事業(道路ストック総点検事業)	・・・ 69
・社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良費)	・・・ 70
・道路新設改良費	・・・ 71
・橋りょう長寿命化事業	・・・ 72
・白石町りんりん公園整備事業費	・・・ 73
・パークゴルフ場整備費	・・・ 74
・住民協働・道路等環境整備事業	・・・ 75

・公営住宅ストック総合改善事業	・・・ 76
・公営住宅ストック総合改善事業(繰越明許)	・・・ 77

<b>(学校教育課)</b>	
・子育て世帯応援事業	・・・ 78
・学校教育支援員配置事業	・・・ 79
・コミュニティ・スクール導入促進事業	・・・ 80
・小学校移動パソコン教室整備事業	・・・ 81
・教科書改訂移行事業費	・・・ 82
・小学校施設改修費	・・・ 83
・小学校施設改修費(繰越明許)	・・・ 84

<b>(生涯学習課)</b>	
・中央公民館費	・・・ 85
・文化活動推進・文化財保護費	・・・ 86
・青少年育成費	・・・ 87
・町スポーツ大会費	・・・ 88
・ロードレース大会(歌垣の郷ロードレース大会)	・・・ 89

<b>(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業)</b>	
・総括表	・・・ 90
・元気しろいしプレミアム商品券2015発行事業	・・・ 91
・県プレミアム商品券町内消費拡大事業	・・・ 92
・まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	・・・ 93
・地域資源活用観光振興事業	・・・ 94
・白石がばいよかところ発信事業	・・・ 95
・しろいし農業塾	・・・ 96

<b>《特別会計》</b>	
・国民健康保険特別会計	・・・ 97～106
・後期高齢者医療特別会計	・・・ 107
・農業集落排水特別会計	・・・ 108
・特定環境保全公共下水道特別会計	・・・ 109

<b>《平成27年度契約関係一覧表》</b>	・・・ 110～112
------------------------	-------------

## 地方財政状況調査(決算統計)による財政分析及び健全化判断比率・資金不足比率

### ○ 平成27年度決算指標等

指標等	平成26年度	平成27年度
経常収支比率(%)	87.0	86.4
うち人件費	27.1	26.2
うち物件費	12.4	10.5
うち扶助費	6.2	8.6
うち補助費等	9.5	9.1
うち公債費	17.9	17.5
実質収支比率(%)	5.4	3.5
標準財政規模(千円)	8,054,990	8,050,164
財政力指数	0.334	0.335
実質公債費比率(%)	7.6	6.9

### ○ 健全化判断比率(財政健全化法による指標)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成27年度決算に基づく比率(%)	—	—	6.9	3.4
早期健全化基準(%)	13.74	18.74	25.0	350.0
財政再生基準(%)	20.00	30.00	35.0	—

実質赤字比率から将来負担比率までの4指標のうち、いずれかが「早期健全化基準」あるいは「財政再生基準」を超えると、「財政健全化計画」あるいは「財政再生計画」を策定し、財政の立て直しを行わなければならない。

### ○ 公営企業会計に係る資金不足比率(財政健全化法による指標)

区分	公営企業会計	資金不足比率
平成27年度決算に基づく比率(%)	水道事業会計	—
	農業集落排水特別会計	—
	特定環境保全公共下水道特別会計	—
経営健全化基準(%)		20.0

資金不足比率が「経営健全化基準」を超えると、「経営健全化計画」策定することとなる。上記の各公営企業会計とも「黒字」であったため、資金不足比率は算定されない。

歳入に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	平成26年度 決算額 A	平成27年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 地方税	2,112,235	2,140,489	28,254	1.3
2 地方譲与税	138,035	144,650	6,615	4.8
3 各種交付金	288,573	483,953	195,380	67.7
うち地方消費税交付金	248,549	442,026	193,477	77.8
4 地方特例交付金	6,508	7,330	822	12.6
5 地方交付税	5,509,048	5,517,611	8,563	0.2
(1)普通交付税	5,005,813	4,981,991	△ 23,822	△ 0.5
(2)特別交付税	503,234	535,619	32,385	6.4
(3)震災復興特別交付税	1	1	0	0.0
6 使用料・手数料	253,963	254,692	729	0.3
7 国庫支出金	1,256,214	1,039,396	△ 216,818	△ 17.3
うち普通建設事業費支出金	206,184	79,002	△ 127,182	△ 61.7
8 県支出金	1,007,645	1,164,899	157,254	15.6
9 繰入金	201,667	553,670	352,003	174.5
10 繰越金	395,179	476,956	81,777	20.7
11 地方債	749,900	2,336,600	1,586,700	211.6
うち減税補てん債	0	0	0	-
うち臨時財政対策債	447,600	432,800	△ 14,800	△ 3.3
12 その他	524,433	616,979	92,546	17.6
うち諸収入中貸付金元利収入	52,010	52,010	0	0.0
歳入合計(1~12)	12,443,400	14,737,225	2,293,825	18.4
うち経常一般財源	7,571,250	7,776,147	204,897	2.7

※ 平成27年度 地方財政状況調査表より

性質別経費に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	平成26年度	平成27年度		
	決算額 A	決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 義務的経費	5,503,944	5,544,006	40,062	0.7
(1) 人件費	2,431,283	2,364,288	△ 66,995	△ 2.8
(イ) うち職員給	1,512,305	1,491,589	△ 20,716	△ 1.4
うち基本給	1,051,211	1,027,716	△ 23,495	△ 2.2
うちその他の手当	461,094	463,873	2,779	0.6
(ロ) うち退職金	299,824	276,111	△ 23,713	△ 7.9
(2) 扶助費	1,528,839	1,726,545	197,706	12.9
(3) 公債費	1,543,822	1,453,173	△ 90,649	△ 5.9
2 投資的経費	1,585,120	1,191,824	△ 393,296	△ 24.8
うち普通建設事業費	1,585,120	1,191,824	△ 393,296	△ 24.8
(イ) うち補助事業費	1,085,730	722,980	△ 362,750	△ 33.4
(ロ) うち単独事業費	458,403	424,824	△ 33,579	△ 7.3
3 その他の経費	4,877,380	7,618,346	2,740,966	56.2
(1) うち物件費	1,487,884	1,574,930	87,046	5.9
(2) うち補助費等	1,423,551	3,405,450	1,981,899	139.2
(3) うち積立金	371,901	942,284	570,383	153.4
(4) うち貸付金	52,000	52,000	0	0.0
(5) うち繰出金	1,461,809	1,565,624	103,815	7.1
歳出合計 (1~3)	11,966,444	14,354,176	2,387,732	20.0

※ 平成27年度 地方財政状況調査表より

平成27年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収部分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

【歳入】	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	198,632千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	3,601,318千円

(単位:千円)

事業名	経費 (決算額)	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉事業	39,775	0	0	4,935	2,384	32,456
障害者福祉事業	615,716	458,055	0	38	37,541	120,082
老人福祉事業	103,247	1,575	12,000	34,353	6,356	48,963
児童福祉事業	1,323,962	425,002	0	217,319	43,220	638,421
子ども・子育て支援事業	62,247	36,328	0	5,714	3,774	16,431
国民健康保険事業	338,848	97,104	0	0	40,000	201,744
介護保険事業	444,273	2,597	0	0	27,014	414,662
後期高齢者医療事業	494,242	83,988	0	0	29,993	380,261
子ども・小中学生医療事業	58,777	18,028	39,000	0	1,000	749
保健衛生事業	38,435	1,223	5,000	3,545	2,384	26,283
疾病予防事業	81,796	1,622	0	3,614	4,966	71,594
合計	3,601,318	1,125,522	56,000	269,518	198,632	1,951,646



# 一般会計

年度	27	会計	一般会計								単位:千円	
款	2	項	1	目	13	細事業名	防犯対策費				所属	総務課 危機管理・防災係
目名称		諸費				財源内訳					決算書頁	
決算額		5,657				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	59・60	
(予算額)		( 5,760 )							4,991	666		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 2 節		災害に強く安全・快適な生活環境の整備				
<p>1 事業概要            犯罪被害の未然防止に資するため、平成27年度から28年度にかけて、LED防犯灯整備に要する経費の一部を補助する。            防犯灯青少年育成事業に併せて防犯推進委員が防犯パトロールを行う。            犯罪被害防止のため、警察署・金融機関等と連携した啓発活動を行う。</p>												
<p>2 事業実績</p>												
<p>8 報償費            防犯推進員報償費 70,200 円 70,200 円</p>												
<p>13 委託料            防犯カメラ保守点検委託料 38,880 円 38,880 円</p>												
<p>19 負担金、補助金及び交付金            白石地区防犯協会負担金 557,000 円            防犯灯設置補助金 4,991,400 円 5,548,400 円</p>												
<p>3 事業効果            防犯灯設置事業により町内342箇所にLED防犯灯を設置した。            また、各種関係団体と連携し、犯罪防止啓発活動、パトロール、出前講座等を行うことにより犯罪発生抑止に繋げた。</p>												

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	基幹統計費					所属	総務課 広報情報係
款	2	項	5	目	2								
目名称	基幹統計費					財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)	9,147 ( 9,360 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源			66・67
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 1 節		参加と協働の促進			

1 事業概要

平成27年度の統計調査では、主に国勢調査が実施された。この国勢調査は、人口や世帯の実態を明らかにする国の最も基本的な統計調査として、大正9年(1920年)以来5年ごとに実施されおり、選挙区の画定、地方交付税交付金の算定の根拠となるなど、行政運営の基礎を成す統計を提供するとともに、国民の生活設計、企業の経営管理、学術研究機関の実証研究など、社会経済の発展を支える基盤となる統計を提供することを目的としている。

2 事業実績

事業名	1、報酬	3、職員手当 時間外勤務手当	7、賃金	8、報償費	11、需用費		12、役務費	13、委託料	14、使用料及び 賃借料	計
					消耗品費	燃料代				
国勢調査	7,638,958	129,984	279,400	30,000	290,862	14,000	55,496	603,300	0	9,042,000
農林業センサス調査					17,368	2,000	10,632			30,000
経済センサス調査 (H28年活動調査、調査区管理)					65,000	4,000	3,000			72,000
商業統計調査(H26年商業 統計調査事後処理)					3,000	0				3,000
計	7,638,958	129,984	279,400	30,000	376,230	20,000	69,128	603,300	0	9,147,000

国勢調査 調査基準日:平成27年10月1日(総務省)  
 農林業センサス 平成27年2月1日実施された農林業センサスの事後関連業務(農林水産省)  
 経済センサス調査 平成28年6月1日実施される経済センサス活動調査の事前業務、調査区情報の確認等(経済産業省)  
 商業統計調査 平成26年7月1日実施された商業統計調査の事後関連業務(経済産業省)

3 事業効果

国勢調査の結果は、国・地方公共団体、企業、学術研究機関などの様々な行政施策、商品・サービス、研究などに活用され、国民の生活に役立てられる。また、他の様々な公的統計の基礎データとして活用される。

※平成27年度国勢調査 結果

	H22	H27	増減
人口	25,607	23,954	△ 1,653
世帯数	7,346	7,254	△ 92

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	コミュニティタクシー運行事業			所属	企画財政課 白石創生推進係
款	2	項	1	目	8						
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					
決算額 (予算額)	14,970 ( 15,507 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁 56
								14,000		970	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実		

1 事業概要

町の地域生活の向上や町の活性化などのために地域生活交通の確保が必要であり、新町の一体化を強化するとともに、利用者のニーズや利用実態を踏まえ、地域の実情に応じた生活交通の確保、輸送体系の確立を図った。

2 事業実績

いこカー、予約制いこカーの適切な運行により、住民の生活交通手段の確保に寄与した。

名称	路線(地域)名	キロ程	H27利用者(人)
いこカー	福富線	9.9km	3,002
	牛間田横手線	17.1km	4,251
予約制いこカー	須古・六角	-	1,644
	白石・北明	-	1,390
	福富	-	1,394
	有明	-	1,633
計			13,314

- ・小学生未満は、無料(保護者同伴に限る)
- ・小学生は半額
- ・身体障害者手帳(1種)所持者およびその介護人、療育手帳所持者およびその介護人、身体障害者手帳(2種)、精神障害者保健手帳所持者は半額(各種手帳を提示した場合に限る)
- ・運転免許証の自主返納者は半額(運転経歴証明書を提示した場合に限る)

※いこカー補助内訳 (運行キロ×145円×日数)－運賃収入(1人:200円)＝町補助額

※予約制いこカー補助内訳 (タクシーメーター料金)－運賃収入(1人:300円)＝町補助額

【決算内訳】

負担金補助及び交付金 14,969,965 円  
 白石町コミュニティタクシー運行費補助金  
 ・いこカー分 8,837,705円  
 ・予約制いこカー分 6,132,260円

3 事業効果

新町の一体性を強化するとともに、付加価値の高い交通体系の整備・充実を図ることができた。  
 また、自家用自動車の利用抑制に努め、二酸化炭素排出削減を図り、地球温暖化防止にも寄与することができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費			所属	企画財政課 白石創生推進係	
目名称	地域づくり推進費					財源内訳						
決算額	449,487					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 474,145 )								5,491	443,996	52~56	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】		基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」による寄附金を積み立て翌年度以降の事業に充てる。ふるさと寄附金を周知するための広報を重点的に行い、また、寄附者に対して白石町の特産品・6次産品を贈呈することにより、全国から継続的な応援者を集めることができる。併せて特産品と6次産品のPR促進も期待できる。  
 ※ 平成27年4月から関連税法の改正により、ふるさと寄附金の拡充及び申告手続きを簡素化(ふるさと納税ワンストップ制度)  
 ※ 平成27年9月から謝礼品を充実させて、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に白石町申し込みフォームをリンク

2 事業実績

(単位:円)

節	細 節	決算額	説 明
7. 賃金	日々雇用職員賃金	690,600	日々雇用職員1名(平成27年9月~平成28年3月)
8. 報償費	ふるさと応援寄附者謝礼	40,000	町勢要覧
9. 旅費	普通旅費	418,350	ふるさと納税PR活動旅費
11. 需用費	消耗品費	887,547	ふるさと納税PR用資材
	印刷製本費	1,153,760	ふるさと寄附金パンフレット・チラシ・ポスター・封筒印刷費
12. 役務費	通信運搬費	422,634	郵便料
	広告料	910,000	ふるさと納税広告料
	手数料	1,519,356	Yahoo! 公金支払いサービス利用料等
13. 委託料	特産品配送委託料	69,594,489	白石町ふるさと応援寄附金謝礼品贈呈業務委託料
14. 使用料及び賃借料	システムリース料	657,720	ふるさと納税管理システム賃借料
25. 積立金	元金積立金	373,039,479	ふるさと基金元金積立金
	利子積立金	152,661	ふるさと基金利子積立金

【平成27年度ふるさと納税】

月	件数	金額(円)
4月	9	277,000
5月	5	210,000
6月	13	1,130,000
7月	11	585,000
8月	4	120,000
9月	74	1,026,000
10月	679	9,544,003
11月	1,671	25,491,000
12月	2,994	36,114,800
1月	557	4,566,000
2月	2,306	26,200,675
3月	2,503	29,815,001
計	10,826	135,079,479

3 事業効果

ふるさと寄附金により重要施策の財源積み立てができた。  
 特産品のPR事業とコラボすることにより、全国に特産品と6次産品をPRすることができた。

【参考】

年度	件数	金額(円)
25年度	14	2,754,000
26年度	36	7,511,000
27年度	10,826	135,079,479

単位:千円

年度	27	会計	一般会計								
款	2	項	1	目	8	細事業名	佐賀段階チャレンジ交付金事業			所属	企画財政課 白石創生推進係
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					
決算額	8,675					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 8,675 )						8,675			0	55
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出	

1 事業概要

まち・ひと・しごと創生法の趣旨に鑑み、佐賀県が行う佐賀段階チャレンジ交付金事業により、地域の課題に取り組む住民団体等へ交付金を交付するもの。

2 事業実績

(単位:円)

事業名	事業主体	事業内容	総事業費	交付金額
6次産品販路開拓事業	白石町特産物PR推進協議会	6次産品事業者合同による販路開拓	3,279,120	2,940,000
地域活性化を推進する婚活応援事業	佐賀県農業協同組合白石地区青年部	農産物の収穫体験等とコラボした婚活イベントの実施	1,022,416	900,000
縫ノ池イベントによる地域交流促進事業	川津縫ノ池湧水会	交流イベント、ホテルの再生	515,913	461,000
若手継承者の育成と子供達への伝承による浮立保存の振興	郷司給浮立保存会	継承者育成・研修、記録映像編集、情報発信	1,460,000	1,314,000
商店街再生のためのデジタル媒体を活用したPR事業	White knight TV	インターネットメディア運営、動画情報発信	2,350,000	2,115,000
伝統芸能『浮立』を活用した地域活性化事業	秀村区浮立保存会	継承者育成・研修、他団体交流、広報活動	560,448	495,000
レンコン【蓮の花】による環境保全事業	白石「蓮の花」活動組合	蓮の花の植栽による地域資源活用と魅力発信	500,000	450,000
19. 負担金補助及び交付金				8,675,000

※財源内訳 県支出金(佐賀段階チャレンジ交付金)

3 事業効果

住民団体自らが考えた課題に取り組むことにより、地域の活性化につながるとともに、地域の資源を活かした地域創生への足がかりとすることができた。

年度	27	会計	一般会計							単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティ助成事業			所属	企画財政課 白石創生推進係
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					
決算額	2,900					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 2,900 )								2,900	0	55
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】		基本計画 第 1 節		参加と協働の促進		

1 事業概要

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり及び地域文化への支援等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与した。

※コミュニティ助成事業(宝くじの社会貢献広報事業)

- ・ 一般コミュニティ助成事業(住民が自主的に行うコミュニティ活動に必要な設備の整備)
- ・ コミュニティ助成事業(自治公民館等の建設整備)主に新築を対象
- ・ 地域防災組織育成助成事業(地域を災害から守るために、自主的に結成した組織が行う防災整備)
- ・ 青少年健全育成助成事業(スポーツ・レクリエーション活動、文化・学習活動、コミュニティ活動のイベント等)

2 事業実績

平成27年度事業採択団体

区分	事業実施団体	事業内容	総事業費(円)	助成金額(円)	補助率
一般コミュニティ助成事業	大谷区	空調設備、テレビ、IHクッキングヒーター等の整備	1,842,480	1,800,000	100万円以上の事業費に対し、100万円から250万円まで(10万円単位で助成)
地域防災組織助成事業	戸ヶ里区自主防災会	LED街路灯(49箇所)の整備	1,114,495	1,100,000	30万円以上の事業費に対し、30万円から200万円まで(10万円単位で助成)
計				2,900,000	

※財源：自治総合センター 平成27年度コミュニティ助成金 2,900千円

3 事業効果

公民館組織や地域の各種団体の活動に助成することにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図ることができた。災害時等に安全かつ迅速な避難が期待でき、また夜間における道路交通の安全確保や防犯灯としての効果があった。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	婚活サポート事業費	所属	企画財政課 白石創生推進係		
款	2	項	1	目	8						
目名称	地域づくり推進費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	717 ( 803 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】		基本計画 第 5 節		人権の尊重と男女共同参画の推進			

1 事業概要

婚活サポーターを設置し、結婚を希望する人からの相談や情報提供、ならびに婚活サポーターの連携による引き合わせなどを随時行う。ひいては、独身者の未婚化、晩婚化に歯止めをかけるきっかけとなり、幸せな家庭づくりの推進と将来的な少子化対策及び定住促進に寄与するもの。

2 事業実績

- ・第1期婚活サポーター 17人 任期(平成26年7月1日から平成28年3月31日)
- ・婚活サポートシート受理状況(男:61人、女:25人)平成28年3月31日現在 86人

(単位:円)

節	細 節	決算額	説 明
8.報償費	講師謝金	120,000	女子力アップセミナー講師謝金、婚活サポーター研修会講師謝金
	婚活サポーター謝金	408,000	婚活サポーター謝金
11.需用費	消耗品費	85,625	婚活サポート事業にかかる消耗品
12.役務費	広告料	10,000	婚活サポート事業広告
	傷害保険料	85,000	婚活サポーター傷害保険料
14.使用料及び賃借料	会場借上料	8,270	ふれあい郷使用料、元気のたまご冷暖房使用料

3 事業効果

婚活サポーターによるサポーターによる日々の熱心な婚活相談や引きあわせを行っていただいていることにより、成婚者の増加が図られ、幸せな家庭づくりの推進に寄与できる。



単位:千円

年度	27	会計	一般会計 歳入								
款	1	項	1	目	1	細事業名	個人町民税			所属	税務課 町民税係
目名称	個人町民税					内 訳					
決算額	857,153					財 源	内 訳				決算書頁
(予算額)	(851,800)					国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	7
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第6章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節		健全な行財政運営の推進		

1 事業概要

趣 旨

個人町民税・県民税(住民税)は、「地域社会における様々な行政サービスの提供にあたって必要となる費用を、広く町民の皆様から、その能力に応じて負担していただく」という性格を持った税金で、その年の1月1日現在に居住していた市町村において、前年中の所得金額に応じて課税される地方税。

税の内容

- 【課税団体】 住所所在地の市町村又は事務所、事業所もしくは家屋敷所在の市町村(法2)
- 【納税義務者】 ① 町内に住所を有する個人……………個人の均等割額及び所得割額の納税義務を負う。(法294①I)  
② 町内に事務所、事業所または家屋敷を有する個人で、町内に住所を有しない者……………個人の均等割額のみ納税義務を負う。(法294①II)
- 【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日(法318)
- 【申告】 前年中所得を賦課期日現在の住所所在地の市町村に道府県民税及び市町村民税に関する申告書を提出しなければならない。(法317の2①)
- 【税率】
- |           |     |        |             |     |      |
|-----------|-----|--------|-------------|-----|------|
| 均等割       | 町民税 | 3,500円 | 所得割         |     | 標準税率 |
| (法310、38) | 県民税 | 2,000円 | (法314の3,35) | 町民税 | 6%   |
|           |     |        |             | 県民税 | 4%   |
- 【徴収方法】 普通徴収および特別徴収(給与特徴、年金特徴)の2つの方法。

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H23年度	857,515,583	845,448,268	0	98.59%	12,067,315
H24年度	823,081,004	815,216,889	22,597	99.04%	7,841,518
H25年度	871,724,763	863,300,159	0	99.03%	8,424,604
H26年度	796,467,506	790,504,182	103,226	99.25%	5,860,098
H27年度	857,966,250	850,823,893	0	99.17%	7,142,357

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H23年度	30,265,395	13,502,365	1,063,668	44.61%	15,699,362
H24年度	27,339,467	12,766,059	547,243	46.69%	14,026,165
H25年度	21,674,167	9,327,269	765,451	43.03%	11,581,447
H26年度	19,969,169	10,782,151	1,153,011	53.99%	8,034,007
H27年度	13,681,357	6,329,851	364,460	46.27%	6,987,046

年度	27	会 計	一般会計 歳入		単位:千円						
款	1	項	1	目	2	細 事 業 名	法人町民税			所 属	税務課 町民税係
目名称		法人町民税				財 源 内 訳					
決 算 額	66,261				国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	決 算 書 頁	
( 予 算 額 )	( 78,470 )									7	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

趣 旨 法人等の町民税は、白石町内に事務所や事業所などを有する法人や、人格のない社団等に課税される税金。個人の町民税と同様に均等割と、国税である法人税の額に応じて負担する法人税割とがある。

税の内容

【納税義務者】

- ①町内に事務所、事業所がある法人
- ②町内に事務所、事業所はないが、寮・宿泊所などがある法人
- ③町内に事務所、事業所、寮などがある法人でない社団または財団で、代表者または管理人の定めのあるもの(収益事業を行うものを除く)

【課税標準】

法人税法により算出した法人税額が基本(各事業年度の所得金額及び退職年金等積立金の額及び清算所得金額。)

【税率】

所得割額 標準税率……12.3% 均等割額 税率 →  
 ※H26年10月1日事業開始年より適用 9.7%  
 (制限税率……14.7%)

区 分	資 本 金 の 金 額	従 業 員 数	税 率 (年 額)	法 人 数
第 9 号 法 人	50億円を超える	50人超	300万円	2
第 8 号 法 人	10億円を超え50億円以下	50人超	175万円	0
第 7 号 法 人	10億円を超え50億円以下	50人以下	41万円	17
第 6 号 法 人	1億円を超え10億円以下	50人超	40万円	1
第 5 号 法 人	1億円を超え10億円以下	50人以下	16万円	9
第 4 号 法 人	1,000万円を超え1億円以下	50人超	15万円	6
第 3 号 法 人	1,000万円を超え1億円以下	50人以下	13万円	43
第 2 号 法 人	1,000万円以下	50人超	12万円	6
第 1 号 法 人	1,000万円以下	50人以下	5万円	262

【申告・納付】

各々の法人が定める事業年度終了後2か月以内に法人が自ら税額を計算し、町内の主たる事務所等が所在する町役場へ申告してその税額を納めます。

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調 定 額	収 入 決 算 額	不 納 欠 損 額	徴 収 率	収 入 未 済 額
H23年度	92,003,600	91,736,100	0	99.71%	267,500
H24年度	80,436,600	80,436,600	0	100.00%	0
H25年度	76,770,100	76,717,800	0	99.93%	52,300
H26年度	86,291,700	86,091,700	0	99.77%	200,000
H27年度	66,076,400	66,046,400	0	99.95%	30,000

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調 定 額	収 入 決 算 額	不 納 欠 損 額	徴 収 率	収 入 未 済 額
H23年度	1,807,800	665,280	41,600	36.80%	1,100,920
H24年度	1,368,420	572,897	6,903	41.87%	788,620
H25年度	788,620	30,700	50,000	3.89%	707,920
H26年度	760,220	82,300	0	10.83%	677,920
H27年度	877,920	215,000	0	24.49%	662,920

年度	27	会 計	一般会計 歳入								単位:千円																																																																															
款	1	項	2	目	1	細 事 業 名	固定資産税				所 属	税務課 固定資産税係																																																																														
目名称	固定資産税					財 源 内 訳					決算書頁																																																																															
決算額 (予算額)	954,529 ( 935,375 )					国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	7																																																																															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第6章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節		健全な行財政運営の推進																																																																																
<p>1 事業概要</p> <p>【趣 旨】 固定資産の保有と市町村の行政サービスとの間に存在する受益関係に着目し、資産価値に応じて毎年経常的に課税される物税。賦課期日(毎年1月1日)に、「土地・家屋・償却資産」を所有している納税義務者に課税される地方税。</p> <p>【課税客体】 土地、家屋、償却資産 【税率】 1.4/100(1.4%)</p> <p>【課税団体】 所在市町村、配分を受けた市町村 【免税点】</p> <p>【納税義務者】 固定資産の所有者</p> <p>【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日</p> <p>【評価替え】 土地及び家屋については3年毎に評価の見直し (・・・H24年度 → H27年度 → H30年度・・・)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土 地</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>家 屋</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>償 却 資 産</td> <td>150万円</td> </tr> </table> <p>2 事業実績</p> <p>① 現年度課税分</p> <p>● 収納状況 (単位:円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>調定額</th> <th>収入決算額</th> <th>不納欠損額</th> <th>徴収率</th> <th>収入未済額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>965,175,400</td> <td>945,112,266</td> <td>825,400</td> <td>97.92%</td> <td>19,237,734</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>920,932,800</td> <td>905,905,379</td> <td>647,400</td> <td>98.37%</td> <td>14,380,021</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>942,237,200</td> <td>927,602,782</td> <td>633,700</td> <td>98.45%</td> <td>14,000,718</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>956,127,500</td> <td>944,011,726</td> <td>0</td> <td>98.73%</td> <td>12,115,774</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>953,791,900</td> <td>942,724,627</td> <td>117,000</td> <td>98.84%</td> <td>10,950,273</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 滞納繰越分</p> <p>● 収納状況 (単位:円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>調定額</th> <th>収入決算額</th> <th>不納欠損額</th> <th>徴収率</th> <th>収入未済額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>66,779,533</td> <td>22,750,990</td> <td>4,419,497</td> <td>34.07%</td> <td>39,609,046</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>58,829,680</td> <td>22,691,525</td> <td>2,274,931</td> <td>38.57%</td> <td>33,863,224</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>48,108,445</td> <td>16,284,940</td> <td>1,481,400</td> <td>33.85%</td> <td>30,342,105</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>44,342,723</td> <td>17,123,601</td> <td>2,152,669</td> <td>38.62%</td> <td>25,066,453</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>37,153,727</td> <td>11,804,817</td> <td>1,348,889</td> <td>31.77%</td> <td>24,000,021</td> </tr> </tbody> </table>													土 地	30万円	家 屋	20万円	償 却 資 産	150万円	年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額	H23年度	965,175,400	945,112,266	825,400	97.92%	19,237,734	H24年度	920,932,800	905,905,379	647,400	98.37%	14,380,021	H25年度	942,237,200	927,602,782	633,700	98.45%	14,000,718	H26年度	956,127,500	944,011,726	0	98.73%	12,115,774	H27年度	953,791,900	942,724,627	117,000	98.84%	10,950,273	年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額	H23年度	66,779,533	22,750,990	4,419,497	34.07%	39,609,046	H24年度	58,829,680	22,691,525	2,274,931	38.57%	33,863,224	H25年度	48,108,445	16,284,940	1,481,400	33.85%	30,342,105	H26年度	44,342,723	17,123,601	2,152,669	38.62%	25,066,453	H27年度	37,153,727	11,804,817	1,348,889	31.77%	24,000,021
土 地	30万円																																																																																									
家 屋	20万円																																																																																									
償 却 資 産	150万円																																																																																									
年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額																																																																																					
H23年度	965,175,400	945,112,266	825,400	97.92%	19,237,734																																																																																					
H24年度	920,932,800	905,905,379	647,400	98.37%	14,380,021																																																																																					
H25年度	942,237,200	927,602,782	633,700	98.45%	14,000,718																																																																																					
H26年度	956,127,500	944,011,726	0	98.73%	12,115,774																																																																																					
H27年度	953,791,900	942,724,627	117,000	98.84%	10,950,273																																																																																					
年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額																																																																																					
H23年度	66,779,533	22,750,990	4,419,497	34.07%	39,609,046																																																																																					
H24年度	58,829,680	22,691,525	2,274,931	38.57%	33,863,224																																																																																					
H25年度	48,108,445	16,284,940	1,481,400	33.85%	30,342,105																																																																																					
H26年度	44,342,723	17,123,601	2,152,669	38.62%	25,066,453																																																																																					
H27年度	37,153,727	11,804,817	1,348,889	31.77%	24,000,021																																																																																					

単位:千円

年度	27	会計	一般会計 歳入									
款	1	項	3	目	1	軽自動車税					所属	税務課 町民税係
目名称		軽自動車税				細事業名					決算書頁	
決算額		76,412				財源内訳					8	
(予算額)		(76,000)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	-------------	----------------------------	-------------	-------------

1 事業概要

趣旨 賦課期日(4月1日)現在において主たる定置場所所在市町村において所有している軽自動車の納税義務者に課税する。

【課税客体】	原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車	【賦課期日】	4月1日
【課税団体】	上記、課税客体の主たる定置場所所在の市町村	【納期】	5月31日
【納税義務者】	a 軽自動車の所有者 b 所有権留保付売買があった場合は、買主をその軽自動車等の使用者とみなす。		

【標準税率】

車種	課税対象	税額(円)		課税台数(台)		
		業務用	自家用			
① 原動機付自転車	総排気量50cc以下	1,000円		1,020台		
	二輪	総排気量50cc超90cc以下	1,200円		94台	
		総排気量90ccを超えるもの	1,600円		97台	
	三輪以上で総排気量20cc以上(ミニカー)	2,500円		58台		
② 軽自動車および小型特殊自動車	二輪(サイドカー付きのものを含む)	2,400円		205台		
	三輪(トラック又は三輪自動車)	3,100円		0台		
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	5,500円	7,200円	3台	6,810台
		貨物(4ナンバー車)	3,000円	4,000円	17台	4,686台
	農耕用及び特殊自動車	農耕用	1,600円	4,700円	2,970台	89台
③ 二輪の小型自動車(オートバイの項を参照)		4,000円		417台		
				16,466台		

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H23年度	73,104,000	71,874,257	0	98.32%	1,229,743
H24年度	73,090,300	72,061,100	0	98.59%	1,029,200
H25年度	74,192,200	73,243,929	0	98.72%	948,271
H26年度	75,833,500	75,048,300	0	98.96%	785,200
H27年度	76,500,700	75,732,300	0	99.00%	768,400

② 滞納繰越分

● 収納状況

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H23年度	4,694,461	1,933,338	360,300	41.18%	2,400,823
H24年度	2,569,966	1,101,694	92,400	42.87%	1,375,872
H25年度	2,389,972	792,596	284,000	33.16%	1,313,376
H26年度	2,178,447	973,069	29,000	44.67%	1,176,378
H27年度	1,942,378	679,962	44,000	35.01%	1,218,416

単位:千円

年度	27	会計	一般会計 歳入								
款	1	項	4	目	1	細事業名	町たばこ税			所属	税務課 町民税係
目名称	町たばこ税										
決算額 (予算額)	185,575 (187,700)					財 源 内 訳					決算書頁 8
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
白石町総合計画 (人と大地がうろい輝く豊穡のまち)		基本構想 第6章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節		健全な行財政運営の推進		

1 事業概要

趣 旨 製造たばこの製造者、特定販売業者または卸販売業者が小売販売業者に売り渡す場合に、その小売販売業者の営業所在の市町村が卸業者等に課税する。最終的な担税者は消費者である。  
町内でのたばこの購買促進を図ることにより、たばこ税の税込確保を目的とし、小売店組合等に助成事業を行う。

税の内容

【課税客体】 卸販売業者等が行う小売販売業者、もしくは消費者への売渡または消費等にかかわる製造たばこ。  
【課税団体】 たばこ小売販売業者の営業所所在の市町村  
【納税義務者】 製造たばこの製造者、特定販売業者または卸販売業者。  
【課税標準】 売渡または消費等にかかわる製造たばこの本数。(H25年4月から県たばこ税の一部が町たばこ税に移行)  
【税率】 旧3級品以外の紙巻たばこについては、1,000本につき5,262円。  
旧3級品の紙巻たばこについては、1,000本につき2,495円  
【徴収方法】 申告納付による普通徴収。  
【納期】 当月分を翌月末までに納付。

2 事業実績

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収 入 決 算 額	収 入 未 済 額	徴 収 率	対前年比	
H23年度	167,824,904	167,824,904	0	100.00%	116.30%	→ H22年10月税率改正
H24年度	166,804,902	166,804,902	0	100.00%	99.39%	
H25年度	194,014,085	194,014,085	0	100.00%	116.31%	→ H25年4月税率改正
H26年度	187,051,083	187,051,083	0	100.00%	96.41%	
H27年度	185,575,224	185,575,224	0	100.00%	99.21%	

● たばこ売渡本数

(単位:本)

年度	旧三級品以外	旧三級品	総本数	対前年比
H23年度	35,699,427本	1,353,860本	37,053,287本	95.06%
H24年度	35,401,185本	1,517,000本	36,918,185本	99.64%
H25年度	36,452,010本	1,666,080本	38,118,090本	103.25%
H26年度	34,796,485本	1,583,960本	36,380,445本	98.54%
H27年度	34,581,965本	1,338,210本	35,920,175本	94.23%

年度	27	会計	一般会計			単位:千円					
款	2	項	3	目	1	細事業名	通知カード・個人番号カード交付事業費		所属	住民課 住民係	
目名称	戸籍住民基本台帳費					財源内訳				決算書頁	
決算額	8,380					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	63・64
(予算額)	( 10,394 )						7,028		58	1,294	

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち 【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	---------------	--------------------------------	---------------	-------------

1 事業概要

番号法施行に伴い平成27年10月から国民一人ひとりに通知カードが配付され、平成28年1月からは、申請によりマイナンバーカードの交付を開始している。交付に係る経費については、国より補助金が交付されており、交付関連事務について国の委託機関である地方公共団体情報システム機構に委任しており、町は機構より配送されたマイナンバーカードを各申請者へ案内通知し交付を行っている。

2 事業実績

収入

単位:円

款、項、目、節	科目名称	調定額	収入額	収入未済額	備考
13、2、1、2	通知カード・マイナンバーカード再発行手数料	58,500	58,500	0	
15、2、1、1	通知カード・マイナンバーカード関連事務補助金	12,983,000	7,028,000	5,955,000	28年度へ繰越

支出 (2款、3項、1目)

単位:円

節	区分	予算現額	決算額	説明
3.	職員手当等	288,000	114,925	時間外勤務手当
7.	賃金	385,000	350,000	日々雇用職員賃金
11.	需用費	20,000	14,656	事務用品
12.	役務費	46,000	45,959	郵送料
13.	委託料	8,733,000	6,957,236	カードプリンター保守料 22,896 タッチパネル保守料 1,620 顔認証システム用端末保守料 36,720 通知カード・マイナンバーカード 関連事務委託料 6,896,000
18.	備品購入費	922,000	897,264	事務機器購入
	合計	10,394,000	8,380,040	

3 事業効果

番号法施行に伴うカード交付事務について、遅滞なくスムーズな交付ができた。

【再発行・交付申請数:平成28年3月31日時点】

・通知カード配布(H27.10)	7,722 世帯
	24,457 人

・通知カード再発行申請数	117 人
--------------	-------

・マイナンバーカード申請数	869 人
---------------	-------



単位:千円

年度	27	会計	一般会計								
款	3	項	2	目	1	細事業名	子育て世帯臨時特例給付金事業			所属	保健福祉課 福祉係
目名称	児童福祉総務費					財源内訳					決算書頁
決算額	10,751					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	(10,754)					11,295				△ 544	78・79
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実	

1 事業概要

- 【基準日】 …… 平成27年6月1日
- 【給付対象者】 …… 平成27年6月分の児童手当の受給者であり、平成26年の所得が児童手当の所得制限額に満たない者で、対象児童が下記条件を満たした者
  - ①支給対象者の平成27年6月分の児童手当(特例給付を含む)の対象となる児童であること
  - ②臨時福祉給付金の対象者でないこと
  - ③生活保護制度内で対応される被保護者等でないこと
- 【給付額】 …… 対象児童一人につき、3,000円
- 【実施方式】 …… 実施主体は、市町村(町が実施する給付事業に要する経費を対象として、国が補助金(補助率10/10)を交付)

2 事業実績

単位:円

節	区分	予算額	説明
3.	職員手当等	321,875	時間外勤務手当
7.	賃金	731,600	日々雇用職員賃金
11.	需用費	139,677	消耗品費
	消耗品費	139,677	封筒、用紙、事務用品
12.	役務費	184,529	通信運搬費
		175,932	手数料
12.	手数料	175,932	口座振込手数料
13.	委託料	55,080	子育て世帯臨時特例給付金システム改修等委託料
14.	使用料及び賃借料	10,039	事務機器リース料
	(事務費小計)	1,618,732	
19.	負担金補助及び交付金	9,018,000	子育て世帯臨時特例給付金
23.	償還金利子及び割引料	114,000	
	合計	10,750,732	

支給決定者数	支給決定児童数
1,629人	3,006人

3 事業効果

消費税率引き上げに際し、子育て世帯の生活の安定に寄与することが出来た。



単位：千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	児童手当	所属	保健福祉課 福祉係	
款	3	項	2	目	2					
目名称	児童措置費					財源内訳			決算書頁	
決算額	373,695 (予算額) ( 374,085 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)						257,759	57,948			57,988

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	-----------------	---------------	----------

1 事業概要

【対象となる児童】

・15歳に達する日以降の最初の3月31日まで(中学校終了前まで)の児童

【児童手当の支給月額】

・0歳から3歳未満(一律) 15,000円  
 ・3歳から小学校就学前(第1子・第2子) 10,000円  
 ・3歳から小学校就学前(第3子) 15,000円  
 ・中学生(一律) 10,000円

【所得制限限度額以上】

・特例給付(一律) 5,000円

※所得制限について

扶養親族の数	限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

※以降1人増すごと38万円加算

【支給月】

・6月(2,3,4,5月分)、10月(6,7,8,9月分)、2月(10,11,12,1月分)の年3回

2 事業実績

(平成27年度支給内訳)

単位：人、円

受給者	支給対象児童	月額	総支給額	
			延べ人数	支給額
被用者	3歳未満	15,000	3,715	55,725,000
	3歳～中学校終了前	10,000	15,776	157,760,000
		15,000	2,652	39,780,000
非被用者	3歳未満	15,000	1,468	22,020,000
	3歳～中学校終了前	10,000	7,151	71,510,000
		15,000	1,605	24,075,000
	特例給付	5,000	565	2,825,000
	合計		32,932	373,695,000

(財源負担割合)

支給対象児童	財源負担割合		
	国	県	町
被用者	37/45	4/45	4/45
3歳～中学校終了前			
非被用者	2/3	1/6	1/6
特例給付			

3 事業効果

父母その他の保護者が子育てについての第一義務的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している父母等に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	子どもの医療事業費	所属	保健福祉課 福祉係		
款	4	項	1	目	1						
目名称	保健衛生総務費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	36,084 ( 38,657 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
							18,028	17,000	90	966	86・87
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実	

1 事業概要

出生から就学前までの子どもを対象に、保険給付の一部負担金から、医療機関及び被保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について 現物給付で助成を行う。ただし、薬局は一部負担金を、全額現物給付で助成する。  
 ※県外の医療機関で受診した場合の医療費については、償還払いとする。  
 ※高額医療費に該当した場合については、高額療養費該当者の代理申請を行う。

2 事業実績

支払月	扶助費内訳 単位:円			
	診療報酬 (国保連合会)	診療報酬 (支払基金)	一部負担金 (償還払い)	未熟児医療 一部負担
4月	712,608	2,000,430	82,879	0
5月	697,844	2,145,430	26,370	0
6月	580,867	1,733,700	27,153	0
7月	747,841	2,053,863	6,366	34,160
8月	483,106	2,044,374	2,440	0
9月	626,194	2,283,903	48,912	0
10月	730,456	1,656,305	97,389	0
11月	589,544	2,076,658	14,350	0
12月	737,510	2,421,991	21,360	0
1月	438,788	2,028,884	17,610	0
2月	554,570	2,334,253	66,890	0
3月	558,332	1,985,383	29,200	0
合計	7,457,660	24,765,174	440,919	34,160

単位:円		
節	支出済額	備考
12. 役務費	1,826,383	審査支払手数料
20. 扶助費	32,697,913	医療費(調剤含む)
28. 繰出金	1,559,902	国民健康保険 特別会計繰出金
事業費計	36,084,198	

3 事業効果

子どもの疾患(病気)の早期発見、早期治療及び子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、よりよい子育ての環境づくりができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	4	項	1	目	1	細事業名	小学生・中学生医療事業費			所属	保健福祉課 福祉係	
目名称		保健衛生総務費				財源内訳					決算書頁	
決算額		22,693				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(23,400)						22,000		693	87	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第2章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第1節		子育て支援の充実		

1 事業概要

小学生・中学生を対象に、保険医療機関において医療を受け、医療費の一部を負担した場合は、当該一部負担金から自己負担金(入院及び入院外それぞれ1月につき1,000円。ただし、薬局は除く。)を控除した額を保護者に助成する。支払い方法は、償還払いとする。

2 事業実績

平成27年度

支給月	件数(件)	助成金額(円)
4月	1,053	1,848,386
5月	994	1,894,120
6月	704	1,457,901
7月	1,743	2,718,510
8月	765	1,818,166
9月	680	1,260,730
10月	1,000	1,950,394
11月	817	1,501,113
12月	1,026	1,771,577
1月	766	1,662,427
2月	1,184	2,220,195
3月	1,248	2,597,243
戻入	-4	-7,960
合計	11,976	22,692,802

※日本スポーツ振興センターの災害給付、小学生・中学生に非該当者、他方医療費助成優先の医療費一部負担金を対象外のため戻入命令

戻入命令
0
0
0
0
1,190
0
910
0
0
0
5,860
0
合計 7,960

【参考:年度ごとの推移】

年度	件数	助成金額(円)	対象児童 控除額
25	10,258	19,202,250	小学1年生～中学3年生 1,000円/1月(調剤は全額助成)
26	11,307	19,612,543	〃
27	11,976	22,692,802	〃

3 事業効果

子どもの疾病の早期発見、早期治療及び家庭の経済的負担の軽減が図られ、よりよい子育ての環境づくりができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計										
款	3	項	2	目	4	細事業名	町立保育園公設民営化費				所属	保健福祉課 こども未来係	
目名称		児童福祉施設費				財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		571,263 ( 575,130 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	82		
									164,830	406,433			

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 事業概要

新たな保育ニーズへの柔軟な対応が可能となる民営化を推進する。

2 事業実績

(年齢区分ごとの年間延人数、年間合計人数)

保育園名	定員	指定管理期間 (5年間)	年齢区分				合計 (年間延べ人員)
			0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	
有明ふたば保育園	120	H25.4~H30.3	140	483	323	571	1,517
六角保育園	110	H26.4~H31.3	119	389	252	621	1,381
有明みのり保育園	60	H26.4~H31.3	35	251	132	289	707
福田保育園	50	H27.4~H32.3	59	172	133	268	632
福富保育園	190	H27.4~H32.3	110	602	555	970	2,237
有明わかば保育園	60	H27.4~H32.3	35	208	148	383	774

歳出

(単位:円)

保育園名	13. 委託料	19. 負担金、補助及び交付金		
	民営化運営費委託料	延長保育事業	世代間交流事業	障害児保育事業
有明ふたば保育園	113,948,240	0	100,000	265,960
六角保育園	102,047,630	600,000	0	1,097,040
有明みのり保育園	66,409,960	0	100,000	398,880
福田保育園	68,781,470	0	99,000	398,880
福富保育園	140,437,280	1,563,200	100,000	1,994,520
有明わかば保育園	72,001,940	420,400	100,000	398,880
計	563,626,520	2,583,600	499,000	4,554,160

歳入(その他)

(単位:円)

園名	保育料※	管外受託料
有明ふたば保育園	23,795,240	12,231,020
六角保育園	25,274,810	5,722,700
有明みのり保育園	9,901,690	13,529,750
福田保育園	11,313,420	2,861,420
福富保育園	36,746,880	7,865,250
有明わかば保育園	13,457,860	2,130,400
計	120,489,900	44,340,540

※保育料には、管外保育受託分保育料を含む。

3 事業効果

園児の安心・安全な保育を実施することができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計										
款	3	項	2	目	4	細事業名	認定こども園費				所属	保健福祉課 こども未来係	
目名称		児童福祉施設費				財源内訳					決算書頁		
決算額		71,985				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(79,298)				29,950	17,466			24,569	82		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第1節	子育て支援の充実			

1 事業概要

多様化する教育または保育ニーズにあわせ、就学前の子どもに対する保育及び教育並びに保護者に対する子育て支援を提供することにより、地域の子育て支援と児童福祉の増進を図る。

2 事業実績

(年齢区分ごとの年間延人数、年間合計人数)

保育園名	区分	定員	年齢区分				合計 (年間延べ人員)
			0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	
認定こども園ありあけ幼稚園	教育標準時間認定(1号)	75	—	—	255	358	613
	保育時間認定(2、3号)	49	59	131	66	125	381
管外認定こども園※	教育標準時間認定(1号)	—	—	11	36	47	
	保育時間認定(2、3号)	—	0	24	12	24	60

※管外認定こども園: 鍋島幼稚園(佐賀市)2人、嘉瀬こども園(佐賀市)2人、久保田幼稚園(佐賀市)1人、龍谷こども園(佐賀市)1人、さくらんぼ(多久市)3人、山内保育園(武雄市)1人

歳出

(単位:円)

保育園名	19. 負担金、補助及び交付金	
	認定こども園負担金	世代間交流事業
認定こども園ありあけ幼稚園	66,429,890	100,000
管外認定こども園	5,455,130	0
計	71,885,020	100,000

3 事業効果

園児の安心・安全な保育を実施することができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	学童保育事業					所属	保健福祉課 こども未来係
款	3	項	2	目	6		財源内訳						
目名称		子ども・子育て支援事業費									決算書頁		
決算額 (予算額)		47,383 ( 51,575 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
						12,690	12,690		5,714	16,289	83・84		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実			

1 事業概要

学校終了後や長期休業等に、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童(1年生から6年生まで)を対象として、学校の余裕教室等を利用した学童保育を実施することにより児童の健全育成を図る。

- ◇ 平日の開設時間 放課後～18:00
- ◇ 土曜日の開設時間 7:40～18:00
- ◇ 長期休業の開設時間 7:40～18:00

区 分	負担金の額(児童一人につき)	減免の場合	減免率
継続参加	月額2,000円(土曜参加は月額3,000円)	・ひとり親家庭の場合	1/2
	夏季休業日4,000円(土曜参加は5,000円)	・生活保護法による被保護世帯である場合	10/10
一時参加	夏季休業日5,000円(土曜参加は6,000円)	・被災世帯である場合	10/10
	冬季休業日2,000円	・その他特別な事由があると認められた場合	10/10
	学年末休業日から学年始めの休業日2,000円	・同一世帯から2人以上の児童が参加する場合の2人目からの児童	1/2

2 事業実績

(単位:人)

クラブ別 (学校別)	H25年度		H26年度		H27年度	
	児童数	指導員数	児童数	指導員数	児童数	指導員数
須古小	11	2	11	2	25	3
六角小	22	3	27	3	25	3
白石小	29	3	36	5	42	6
北明小	25	3	23	3	27	3
福富小	50	4	45	5	59	7
有明東小	31	4	36	4	31	4
有明西小	17	3	17	2	25	3
有明南小	9	2	16	3	16	3
計	194	24	211	27	250	32

※人数は、4月1日現在で学校の開設日の数。土曜日は、合同開設で実施(六角学童クラブ)。  
財源内訳(その他:放課後児童クラブ負担金)

(事業費明細)

(単位:円)

節 名	決算額	備考(主な内容)
7.賃金	28,951,665	指導員賃金
9.旅費	9,280	普通旅費
11.需要費	1,116,183	消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料
12.役務費	358,526	携帯電話利用料、浄化槽法定検査料他
13.委託料	1,014,552	福富学童保育所改修設計監理委託料、消防設備保守点検委託料
15.工事請負費	15,002,280	福富学童保育所改修工事
18.備品購入費	806,652	学童保育室用冷蔵庫、テーブル等
23.償還金利子及び割引料	124,000	過年度放課後子どもプラン推進事業費補助金返還金
計	47,383,138	

3 事業効果

学校開設時は小学校単位に学童保育所を開設し、また長期休業時及び土曜日(合同開設)を実施することにより、利用者の利便を図ることができた。  
学校代休日も開設し、保護者が安心して働くことができる環境が図られ、児童の健全育成など、仕事と子育ての両立支援が推進できた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計								
款	3	項	2	目	6	細事業名	地域子育て支援事業			所属	保健福祉課 こども未来係
目名称	子ども・子育て支援事業費					財源内訳					
決算額	13,507 (予算額) ( 15,615 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)						4,501	4,501			4,505	84
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実

1 事業概要

- ◆白石町交流館内「ゆめてらす」において、地域子育て支援事業を白石町社会福祉協議会が実施する。
  - ・地域子育て支援拠点事業「ゆめひろば」……常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。  
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで  
利用料 無料
  - ・一時預かり事業「ひよこぐみ」(一般型)……一時的に家庭での保育が困難な場合にお子さんを預かる。  
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで  
利用料 町内のお子さん 1時間 300円、町外のお子さん 1時間 600円
- ◆有明ふたば保育園、有明わかば保育園、認定こども園ありあけ幼稚園で一時預かり事業(余裕活用型、幼稚園型)を実施する。
  - ・余裕活用型は、有明ふたば保育園、有明わかば保育園で実施し、実施場所の定員の範囲内において一時的な保育を行う。
  - ・幼稚園型は、認定こども園ありあけ幼稚園等で実施し、在園児(教育標準時間の子ども)と在園児以外の子どもの一時的な保育を行う。  
利用料は各園の規定による。(余裕活用型⇒1日利用:2,000円、半日利用:1,000円 幼稚園型⇒(例)平日預かりAコース 100円/時間ほか)

2 事業実績

ゆめてらす利用者数 (単位:人)

	【ゆめひろば】		【ひよこぐみ】	
	子ども	大人	町内	町外
H23	3,732	2,915	730	98
H24	3,978	3,111	934	75
H25	3,915	3,044	1,104	38
H26	4,230	3,396	722	40
H27	3,052	2,420	518	12

保育園、幼稚園利用者数 (単位:人)

園名	有明ふたば	有明わかば	ありあけ幼稚園他
利用者数	296	60	3,083

歳出 (単位:円)

節	決算額
19. 負担金、補助及び交付金	13,506,654

3 事業効果

「ゆめひろば」では、乳幼児と保護者が一緒に遊んだり、子育ての悩みを気軽に相談したり、お互いの情報を交換したりと自由に交流できる。また、「ひよこぐみ」、「保育園」、「幼稚園」での一時預かりは、家庭での保育が難しい場合に、乳幼児をお預かりすることにより、子育て世帯を支援することができる。このことにより、子育ての不安感の緩和が図られ、子どもの健やかな育ちを促進することができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計								
款	4	項	1	目	1	細事業名	不妊治療支援事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係
目名称	保健衛生総務費					財源内訳					
決算額	3,148 (予算額) ( 3,150 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)											

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 3 節	保健・医療体制の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	------------

1 事業概要

不妊に悩む夫婦に対して、医療保険が適用されず高額な費用がかかる不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担を軽減する。

2 事業実績

- ・助成方法 償還払い方式
- ・助成対象者 佐賀県不妊治療支援事業の対象者であり、夫婦のいずれかが町内に住民登録し、引き続き1年以上居住していること。
- ・助成対象とする不妊治療費 佐賀県不妊治療指定医療機関で実施された、戸籍上の夫婦間で行う健康保険が適用されない不妊治療費(体外受精・顕微授精)
- ・助成額 医療機関で支払った不妊治療費から佐賀県不妊治療支援事業助成金額を差し引いた額の1/2以内  
(平成27年度から上限額10万円を撤廃)

節	細節	実績額(円)	備 考
負担金補助及び交付金	不妊治療支援事業補助金	3,148,357	不妊治療支援事業補助金 申請28件(実人数17人)

平成21～26年度事業実績

年度	申請数	実人数	町助成額(円)	出生数(参考)
21年度	12	8	1,028,375	2
22年度	10	7	991,860	2
23年度	18	13	1,704,265	4
24年度	22	13	1,670,385	4
25年度	16	11	1,450,846	4
26年度	13	9	968,577	2

3 事業効果

不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、不妊治療を行う夫婦の経済的負担が軽減され、安心して子どもが産み育てられる環境を作ることができた。



単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	予防接種事業費	所属	保健福祉課 健康づくり係	
款	4	項	1	目	2					
目名称	予防費					財源内訳				
決算額	58,734					国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)	(62,048)						177			58,557

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第3節	保健・医療体制の充実
-------------------------------	-------------	---------------------------	-------------	------------

1 事業概要

感染症の発生及びまん延予防のため予防接種を実施する。

2 事業実績

接種区分	予防接種名	実施者数	対象者(接種回数)
個別接種	2種混合(ジフテリア・破傷風)	実 189人	11歳以上13歳未満の者(1回)
	不活化ポリオ	延 35人	生後3~90月に至るまでの間にある者(4回)
	麻しん・風しん(MR)	実 312人	I期:生後12~24月未満の者(1回) II期:5歳以上就学前まで(1回)
	BCG	実 157人	生後1歳に至るまでの間にある者(1回)
	日本脳炎	延 902人	I期:生後6~90月(3回) II期:9歳以上13歳未満(1回) 特例対象者
	子宮頸がん	延 3人	小学6年生~高校1年生(3回) 積極的勧奨は行っていない
	Hib(ヒブ)	延 621人	生後2~60月に至るまでの間にある者(4回)
	小児用肺炎球菌	延 616人	〃
	4種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	延 632人	生後3~90月に至るまでの間にある者(4回)
	水痘	延 391人	生後12~36月に至るまでの間にある者(2回)
	高齢者インフルエンザ	実 4,862人	65歳以上の者(毎年度1回) 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する者(毎年度1回)
	高齢者肺炎球菌	実 851人	平成27年4月1日~平成28年3月31日の間に65、70、75、80、85、90、95歳又は100歳となる者(1回) 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する者(1回)

予防接種助成事業(定期外)

子どもインフルエンザ予防接種:0~12歳までの者1回目1,000円2回目1,000円、13歳以上の中学生2,000円助成(実施者数:延2,523人)

妊婦の風しん感染リスクを下げるため、妊娠を予定する者と妊婦の同居者に風しん予防接種費用1人1回全額助成(実施者数:31人)

節	細節	実績額	備考
11.需用費	消耗品費	104,877円	予診票印刷用紙、周知用冊子他
	通信運搬費	228,997円	郵送料
12.役務費	手数料	1,007,076円	予防接種審査支払手数料
13.委託料	その他委託料	57,303,645円	予防接種委託料
20.扶助費	扶助費	89,500円	償還払(子どもインフルエンザ予防接種)
	計	58,734,095円	

財源内訳

佐賀県妊娠安心風しん予防接種事業補助金  
177,000円(県1/2補助)

3 事業効果

予防接種を実施することで、接種者の発病や重症化を防止するとともに、感染症の発生及びまん延を予防することができた。

単位：千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	成人検診事業費	所属	保健福祉課 健康づくり係	
款	4	項	1	目	2					
目名称	予防費					財源内訳			決算書頁	
決算額 (予算額)	22,079 (23,684)					国庫	県費	地方債		その他
							300		3,613	18,166
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第2章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第3節 保健・医療体制の充実	

1 事業概要  
疾病の早期発見、早期治療につなげるため、各種検診(がん検診、結核検診、肝炎ウイルス検診)を実施する。

2 事業実績

検診項目	受診者数	対象者
①肺がん検診	1,822人	40歳以上の者に対し集団検診
②胃がん検診	1,164人	40歳以上の者に対し集団検診
③大腸がん検診	1,625人	40歳以上の者に対し集団検診
④乳がん検診	817人	40歳以上の女性に対し集団検診・個別検診(2年に1回受診)
⑤子宮頸がん検診	829人	20歳以上の女性に対し集団検診・個別検診(クーポン対象者のみ)(2年に1回受診)
⑥前立腺がん検診	720人	40歳以上の男性に対し集団検診(血液検査)
⑦結核検診	978人	65歳以上の者に対し集団検診
⑧肝炎ウイルス検診	192人	30歳以上の未受診者に肝炎ウイルス(B型・C型)検査

平成27年度集団検診実施日

実施日	実施場所
7月6～8日	ふくどみゆうあい館
7月9～14日(11日除く)	総合センター
7月15～17日	ふれあい郷自有館
10月15、16日	総合センター
12月2、3日	総合センター

■クーポン券(無料検診券)事業

大腸がん検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳(平成27年4月1日現在)の者  
乳がん検診 40歳(平成27年4月1日現在)と平成25年度クーポン対象者で町の乳がん検診を受けていない者  
子宮頸がん検診 20歳(平成27年4月1日現在)と平成25年度クーポン対象者で町の子宮頸がん検診を受けていない者

■レディースデー(子宮頸がん検診、乳がん検診)

平成26、27年度未受診者対象  
子宮頸がん検診 20歳以上の女性(予約なし)  
乳がん検診 40歳以上の女性(予約制 定員55人)

節	細節	実績額	備考
7.賃金	日々雇用職員賃金	474,600 円	保健師、看護師等臨時雇用賃金
11.需用費	消耗品費	365,392 円	通知等用紙代他
	燃料費	1,602 円	がん検診時灯油代
	印刷製本費	181,888 円	受診票等印刷代
12.役務費	通信運搬費	1,263,283 円	検診通知郵送料
13.委託料	その他委託料	19,757,555 円	各がん検診委託料
14.使用料及び賃借料	その他使用料	34,230 円	自有館空調使用料
計		22,078,550 円	

財源内訳  
佐賀県がん検診受診率向上事業費補助金  
300,000円(補助基準額の1/2補助)  
がん検診個人負担金 3,613,700円

3 事業効果  
町民が自らの健康状態を知り、疾病の早期発見、早期治療につなげることができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	敬老の日記念事業			所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称		老人福祉費				財源内訳						
決算額		17,774				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		(17,989)						10,000		7,774	74~76	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		

1 事業概要

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者の長寿を地域でお祝いすることで、高齢社会について理解と関心を深める。

2 事業実績

(単位:円)

節	細 節	実績額	備 考
報償費	記念品代	1,390,000	敬老記念品 最高齢5,000円×2名、喜寿3,000円×285名、米寿3,000円×168名、白寿3,000円×7名
需用費	消耗品費・印刷製本費	66,594	高齢者訪問用消耗品、封筒、花
役務費	通信運搬費	238,896	敬老記念送付簡易書留料、祝い金通知後納郵便料
負担金補助及び交付金	補助金	5,604,000	地区敬老事業助成金 87地域 75歳以上人数×1,200円
扶助費	扶助費	10,475,000	長寿祝金 80歳10,000×260人、85歳15,000×237人、90歳20,000×113人、95歳30,000×27人、100歳以上50,000×25人
計		17,774,490	

敬老会出席状況

	対象者数	出席率		
17年度	4,146 人	28.6%	町主催敬老会	
18年度	4,255 人	中止		
19年度	4,338 人	16.1%		
20年度	4,425 人	16.4%		
21年度	4,480 人	13.3%		
22年度	4,580 人	54.0%	地域敬老会	
23年度	4,685 人	55.7%		実施団体数 82団体
24年度	4,706 人	55.0%		実施団体数 87団体
25年度	4,688 人	54.9%		実施団体数 87団体
26年度	4,677 人	56.0%		実施団体数 87団体
27年度	4,681 人	54.8%		実施団体数 87団体

3 事業効果

地域で高齢者の長寿をお祝いすることで、地域の一体感と高齢社会への関心が高まった。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計										
款	3	項	1	目	3	細事業名	高齢者在宅福祉事業				所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称		老人福祉費				財源内訳					決算書頁		
決算額		25,986				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(27,293)						1,000	3,314	21,672	75・76		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			

1 事業概要

在宅の高齢者を対象に、介護予防事業や高齢者福祉事業を実施し、自立した生活の継続を支援する。

2 事業実績

(単位:円)

事業名	予算額	事業費	利用状況	委託先
在宅高齢者住宅改良事業費	160,000	0	利用状況 0 件	
生きがい活動支援通所事業	16,767,000	16,422,000	延べ参加人数 5,356 人	白石町社会福祉協議会
食の自立支援事業	7,645,000	7,142,700	延べ配食数 12,859 食	JA佐賀
軽度生活援助事業	534,000	518,150	延べ利用時間 241 時間	白石町社会福祉協議会
生活管理指導短期宿泊事業	165,000	0	延べ利用日 0 日	清涼荘、歌垣之園、桜の園他
緊急通報体制等整備事業	1,333,000	1,278,942	登録人数 64 人	富士警備保障
寝たきり紙おむつ支給事業	689,000	624,232	登録人数 15 人	
合 計	27,293,000	25,986,024		

3 事業効果

在宅高齢者の介護予防・重症化の予防につながり、自立した生活を継続するための支援ができた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護保険事業				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費				財源内訳					決算書頁	
決算額		446,490				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	76・77	
(予算額)		( 446,611 )				1,731	2,441			442,318		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		
1 事業概要												
<p>加齢に伴って起こる心身の変化に起因する疾病により、日常生活のうえで介護が必要な人に、その人の能力に応じ必要な居宅サービス及び施設サービスに係る給付を行う。3市4町の構成による杵藤地区広域市町村圏組合が保険者となり、介護保険事業を実施し、運営する。市町村はその事業費の12.5%を負担する。</p>												
2 事業実績												
人口	24,224人	65歳以上の人口	7,647人	(高齢化率31.57%)		平成28年3月31日現在						
		要介護・要支援者数	1,722人	(1号保険者1,688人 2号保険者 34人)								
給付費	(居宅 1,391,155千円		施設	1,161,984千円	介護予防	127,872千円		)				
歳入	平成26年度介護保険事業返還金		11,223,457 円									
	低所得者保険料軽減負担金(国庫)		1,731,210 円									
	低所得者保険料軽減負担金(県費)		865,605 円									
	介護保険低所得利用者助成事業費補助金		1,575,000 円									
歳出	介護保険事業費負担金		444,273,000 円									
	社会福祉法人等による軽減補助金		2,078,762 円									
	平成26年介護保険利用者助成事業費補助金返還金		138,000 円									
3 事業効果												
<p>介護の必要な人に施設での適切な介護や在宅での自立に向けた日常生活動作の維持のための介護サービスを提供することができた。</p>												

単位：千円

年度	27	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防事業				所属	長寿社会課 高齢者係
目名称	老人福祉費					財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)	9,349 (12,093)					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		74~76

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	-------------	---------------------------	-------------	---------------------

1 事業概要

介護予防事業は、二次予防事業と一次予防事業に大きく分かれています。二次予防事業は、要介護状態等になるおそれの高い高齢者(二次予防事業の対象者)に対して介護予防を積極的に行うことで、一人ひとりの生きがいや自己実現の取組を支援することを目的としています。

また、一次予防事業は、介護予防のための自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら介護予防に向けた取組が主体的に実施されるように活動の育成・支援をしていくものです。

2 事業実績

(単位：円)

細事業	予算額	事業費	主内容	備考
1 二次予防事業				
1. 二次予防事業の対象者把握事業	2,482,000	1,846,738	基本チェックリスト実施者5,791人、二次予防事業の対象者1,315人 実態把握で保健師の訪問(閉じこもり・うつ・認知：41人)	
2. 通所型介護予防事業	6,917,000	5,534,419	・複合型プログラム教室(足腰リハビリ教室3コース・シルバー教室2コース、みのり教室1コース) 計6教室 延96回 参加実人員130人 ・口腔機能向上プログラム6回 参加実人員6人	リョーユースホーツプラザ、信愛整形外科、ニチイ学館、白石町文化振興財団、町内歯科医院へ委託
3. 訪問型介護予防事業	220,000	161,992	保健師の訪問実施(うつ・閉じこもり・認知症：8人)	
2 一次予防事業				
1. 介護予防普及啓発事業	2,184,000	1,736,356	・運動教室(水中運動教室1コース・健康アップ1教室) 計2教室 延128回、参加延人数2,180人 ・一般高齢者の健康教育18回 延人数687人 ・老人クラブ健康づくり事業 ・自主グループ(健康体操6グループ 水中運動1グループ 地域サロン5グループ)	白石町文化振興財団、白石町老人クラブ連合会へ一部委託
2. 地域介護予防活動支援事業	290,000	69,961	ボランティア養成講座6回 参加実人員61人	
合計	12,093,000	9,349,466		

3 事業効果

介護予防に関する知識の普及啓発とともに、継続した運動の必要性を体感され、自主的な取り組みにつながるなど、介護予防の意識に変化がみられる。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																																				
款	3	項	1	目	3	細事業名	予防給付策定事業				所属	長寿社会課 高齢者係																														
目名称		老人福祉費				財源内訳					決算書頁																															
決算額		16,816				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																
(予算額)		( 17,558 )							15,609	1,207	74~76																															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																															
<p>1 事業概要</p> <p>介護保険で要支援1・2の認定を受けた者に対して支援計画の策定を行い、要支援状態からの悪化防止、また要介護状態になることを予防するもの。</p>																																										
<p>2 事業実績 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>細事業</th> <th>予算額</th> <th>事業費</th> <th colspan="5">主内容</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 介護予防給付策定事業</td> <td>17,558,000</td> <td>16,816,320</td> <td colspan="5">日々雇用職員賃金(4人)、消耗品費、訪問車燃料費、ケアプラン策定委託料、予防給付システムリース料、公用車リース料</td> <td colspan="2">居宅介護支援事業所11ヵ所へ一部委託</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,558,000</td> <td>16,816,320</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度の介護予防給付策定事業の要支援1, 2の人の支援計画策定件数は延べ3,548件 (内訳 地域包括支援センター作成:1,771件、居宅介護支援事業所委託:1,777件) ※平成27年度の1月当たり平均の要支援1・2の人の介護予防サービス利用人員は295人</p>													細事業	予算額	事業費	主内容					備考		1. 介護予防給付策定事業	17,558,000	16,816,320	日々雇用職員賃金(4人)、消耗品費、訪問車燃料費、ケアプラン策定委託料、予防給付システムリース料、公用車リース料					居宅介護支援事業所11ヵ所へ一部委託		合計	17,558,000	16,816,320							
細事業	予算額	事業費	主内容					備考																																		
1. 介護予防給付策定事業	17,558,000	16,816,320	日々雇用職員賃金(4人)、消耗品費、訪問車燃料費、ケアプラン策定委託料、予防給付システムリース料、公用車リース料					居宅介護支援事業所11ヵ所へ一部委託																																		
合計	17,558,000	16,816,320																																								
<p>3 事業効果</p> <p>介護予防給付計画策定を行い、要支援者に対して支援計画に基づき適切なサービスの提供ができた。</p>																																										

単位:千円

年度	27	会計	一般									
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費				所属	長寿社会課 障がい福祉係
目 名 称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁	
決算額		486,647 千円				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 512,311 )				250,000	125,000			111,647	71~73	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実	
1 事業概要												
障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービス(介護給付・訓練等給付)を給付する。												
2 事業実績												
11	需用費	消耗品費	精神障害者デイケア(のびのび会)		手芸用品代・実習材料費、事務用品					57,386円		
13	委託料	その他委託料	支援費給付事務委託料、システム改修委託料						1,305,030円			
14	使用料及び賃借料	支援費ソフトリース料							974,592円			
18	備品購入費	備品購入費	受給者ケース台帳収納庫						40,500円			
20	扶助費(自立支援給付費)	補助率	国庫	1/2	県費	1/4						
◎ 介護給付費 小計		2,074人	279,652,526円 A		◎ 訓練等給付費 小計		1,444人	176,789,753円 B				
・居宅介護支援		306人	16,712,608円		・共同生活援助		395人	44,138,705円				
・行動援護		19人	1,301,910円		・自立訓練(生活訓練)		22人	3,185,840円				
・生活介護支援		822人	148,767,384円		・宿泊型自立訓練		1人	61,580円				
・短期入所		110人	4,142,746円		・就労移行支援		85人	13,016,692円				
・施設入所支援		613人	55,584,328円		・就労継続支援A型		173人	19,995,370円				
・療養介護(福祉)		204人	53,143,550円		・就労継続支援B型		768人	96,391,566円				
					◎ 相談支援事業							
					・計画相談支援給付費		350人	5,928,444円 C				
					◎ 特定障害者特別給付費							
					・補足給付費		979人	11,996,130円 D				
					計			474,366,853円 (A+B+C+D)				
23	償還金利息及び割引料	前年度国庫負担金返還金	6,601,626円						6,601,626円			
		前年度県費負担金返還金	3,300,813円						3,300,813円			
					決算額				486,646,800円			
3 事業効果												
障害者(児)に必要な支援を実施することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができた。												



単位:千円

年度	27	会計	一般																							
款	3	項	1	目	2	細事業名	重度心身障害者医療給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係															
目名称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁															
決算額		50,729 千円				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																
(予算額)		( 52,040 )					25,220			25,509	71・72															
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																
<p>1 事業概要</p> <p>重度の身体障害又は知的障害を有する者について、医療費の一部を助成することにより、これらの者の保健の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p>2 事業実績</p> <p>11 需用費 消耗品費 事務用品 34,313円</p> <p>20 扶助費(重度心身障害者医療費助成事業費) 補助率 県費 1/2 50,694,272円</p> <p>重度心身障害者医療費助成明細</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>助成件数</th> <th>支弁額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td rowspan="2">504人</td> <td>1,106件</td> <td>23,169,419円</td> </tr> <tr> <td>入院外</td> <td>10,893件</td> <td>27,524,853円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>11,999件</td> <td>50,694,272円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">決算額 50,728,585円</p> <p>3 事業効果</p> <p>重度障害者の保健の向上及び福祉の増進に寄与できた。</p>												区分	対象者数	助成件数	支弁額	入院	504人	1,106件	23,169,419円	入院外	10,893件	27,524,853円	計		11,999件	50,694,272円
区分	対象者数	助成件数	支弁額																							
入院	504人	1,106件	23,169,419円																							
入院外		10,893件	27,524,853円																							
計		11,999件	50,694,272円																							

単位:千円

年度	27	会計	一般										
款	3	項	1	目	2	細事業名	自立支援医療費				所属	長寿社会課 障がい福祉係	
目名称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁		
決算額		29,309 千円				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(30,278)				14,650	7,325			7,334	71~73		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第2節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			

1 事業概要

更生医療は、身体障害者で、また、育成医療は、18歳未満の障害児又は現存する疾患で放置することで将来障害を残すと認められる児童で、その障害を除去・軽減する手術等で確実に効果が期待できるものに対し、更生・育成のために必要な自立支援医療費の支給を行い、これら障害者(児)の福祉の向上を図る。

2 事業実績

13 委託料 審査支払事務委託料 国保連合会等請求審査事務委託料 91,630円

20 扶助費(自立支援給付費) 補助率 国庫 1/2 県費 1/4 25,939,247円

○更生医療実績

	種別	件数	公費負担額
入院	肢体不自由	29	6,942,375
	内部機能障害等	35	2,169,013
入院外	肢体不自由	22	277,977
	内部機能障害等	118	15,905,193
計		204	25,294,558

A

○育成医療

	種別	件数	公費負担額
入院	肢体不自由	2	244,289
	内部機能障害等	4	373,070
入院外	音声・言語等	2	17,621
	内部機能障害等	3	9,709
計		11	644,689

B

A+B= 25,939,247

23 償還金利子及び割引料 前年度障害者更生医療費国庫負担金返還金 1,979,902円  
前年度障害者更生医療費県費負担金返還金 989,951円  
前年度障害者育成医療費国庫負担金返還金 205,418円  
前年度障害者育成医療費県費負担金返還金 102,709円

決算額 29,308,857円

3 事業効果

障害者(児)に必要な支援を実施することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができた。

年度	27	会計	一般会計							単位:千円		
款	4	項	1	目	3	細事業名	環境対策事業(環境基本計画策定)			所属	生活環境課 環境係	
目名称		環境衛生費				財源内訳					決算書頁	
決算額		4,538				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 6,173 )								4,538	88・89	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】	基本計画 第 2 節	環境にやさしいまちづくり
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	--------------

1 事業概要

「白石町環境基本条例」に基づき、環境に関する現状と課題を把握し将来にわたり良好な環境を築くことを目的として、環境行政の基本指針となる「白石町環境基本計画」を(計画期間:平成28年度～平成37年度)策定する。  
白石町総合計画をはじめ、環境に関連する各計画との整合を図りながら「自然環境と共生し 豊かに住める豊穡のまち」を望ましい環境像として、町民・事業者・町が協働し、それぞれの立場・役割に応じた環境への取り組みを進めていくための計画とする。

2 事業実績

- ・環境全般についての現状や意見を把握するため、町民・事業者アンケートを実施し、関係各課の取り組み状況を調査して計画の反映に努める。  
アンケート調査 町民1,000人及び事業所100社(無作為抽出) 回収率 町民41.9% 事業所65%  
策定委員会 … 副町長、関係各課の課長等で構成 15名
- ・町長の諮問機関である環境審議会で審議し、必要な施策や事業内容を検討し実効性のある計画を策定する。  
環境審議会 … 各分野からの代表10名(任期:H27.4～H29.3) 審議会開催数:H27年度 5回
- ・計画書をホームページに掲載し、概要版(A3両面)及び「家庭からはじめる環境にやさしい10の取り組み」チラシを各家庭及び事業所(100社)へ配布する。

節名	内 容	決算額(円)	備 考
報酬	環境審議会委員報酬	252,000	6,000円×42回(延べ)
旅費	環境審議会委員費用弁償	42,000	1,000円×42回(延べ)
委託料	環境基本計画策定業務委託料	4,244,400	
合計		4,538,400	

3 事業効果

環境全般における総合的な方向性を示す環境基本計画の策定を行うことで、日常生活や事業活動で積極的に環境に配慮した行動に取り組み目標実現に向け推進できた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	一般廃棄物収集運搬業務	所属	生活環境課 廃棄物対策係		
款	4	項	2	目	2						
目名称	塵芥処理費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	65,564 ( 66,244 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
									39,959	25,605	91
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】		基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり		

1 事業概要

白石町行政区域全体を6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して、クリーンセンターに搬入可能な一般廃棄物の「もえるごみ」、「もえないごみ」、「粗大ごみ」の3品目の収集・運搬の業務委託を行う。

2 事業実績

節	契約名	契約相手方	委託料	業務量			収集実績
				収集品目	収集回数	集積所数	
委託料	A1及びB~Dブロックのごみ収集運搬業務委託	㈱龍鳳商事 杵島清掃	42,993,720 円	可燃ごみ	週2回	186ヶ所	2,667.2 t
				不燃ごみ	月1回	186ヶ所	151.5 t
				粗大ごみ	月1回	135ヶ所	83.0 t
	A2ブロックのごみ収集運搬業務委託	江口金属㈱	11,166,120 円	可燃ごみ	週2回	31ヶ所	505.7 t
				不燃ごみ	月1回	31ヶ所	41.4 t
				粗大ごみ	月1回	31ヶ所	25.4 t
	Eブロックのごみ収集運搬業務委託	㈱コスモグリーン	11,403,720 円	可燃ごみ	週2回	54ヶ所	770.7 t
				不燃ごみ	月1回	54ヶ所	60.9 t
				粗大ごみ	月1回	10ヶ所	21.8 t
計			65,563,560 円				4,327.6 t

財源内訳その他への充当内容

ごみ処理手数料	39,670,010 円
一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうちごみ関係	24,000 円
遠距離搬入補助金	265,475 円
計	39,959,485 円

3 事業効果

安定かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化の推進、ごみ出しのルール周知により衛生的な生活環境の向上が図れた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																																																												
款	4	項	2	目	2	細事業名	容器包装廃棄物再商品化事業				所属	生活環境課 廃棄物対策係																																																						
目名称		塵芥処理費				財源内訳																																																												
決算額		6,543				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																																																							
(予算額)		(6,977)								6,543	91																																																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第5章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第2節		環境にやさしいまちづくり																																																									
<p>1 事業概要</p> <p>町内から収集した容器包装廃棄物を、容器包装リサイクル法の分別基準に基づいて、選別、圧縮・梱包等の分別基準適合化処理を業務委託する。更に、分別基準適合物についてはリサイクル協会へ再商品化処理を業務委託し、有価物としての付加価値が高い指定物(牛乳パック、スチール・アルミ缶)については売却処理する。</p>																																																																		
<p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>品目</th> <th>契約名</th> <th>契約相手方</th> <th>処理数量</th> <th colspan="2">委託料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">委託料</td> <td>PET</td> <td>ペットボトル分別基準適合化処理業務委託</td> <td>㈱イワフチ</td> <td>33.6t</td> <td>726,112円</td> <td>726,112円</td> <td>分別・圧縮・梱包し、協会引渡</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">カン</td> <td>缶類分別基準適合化処理業務委託(白石・福富地域)</td> <td>㈱江口金属</td> <td>13.5t</td> <td>190,083円</td> <td rowspan="2">362,376円</td> <td rowspan="2">スチールとアルミに分別・圧縮し、有価物として売却処理</td> </tr> <tr> <td>缶類分別基準適合化処理業務委託(有明地域)</td> <td>(有)龍鳳商事 杵島清掃</td> <td>5.2t</td> <td>172,293円</td> </tr> <tr> <td>ビン</td> <td>ガラスびん分別基準適合化処理業務委託(びん再商品化処理)業務実施契約</td> <td>㈱佐賀クリーン環境</td> <td>99.2t</td> <td>2,514,738円</td> <td rowspan="2">2,578,324円</td> <td rowspan="2">無色・茶色・その他の色に分別し、協会引渡し</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プラ</td> <td>廃プラ容器包装分別基準適合化処理業務委託</td> <td>㈱イワフチ</td> <td>77.3t</td> <td>2,839,551円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(プラ再商品化処理)業務実施契約</td> <td>㈱日本容器包装リサイクル協会</td> <td>72.5t</td> <td>36,800円</td> <td>2,876,351円</td> <td>分別・圧縮・梱包し、協会引渡し</td> </tr> <tr> <td colspan="6">計</td> <td>6,543,163円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													節	品目	契約名	契約相手方	処理数量	委託料		備考	委託料	PET	ペットボトル分別基準適合化処理業務委託	㈱イワフチ	33.6t	726,112円	726,112円	分別・圧縮・梱包し、協会引渡	カン	缶類分別基準適合化処理業務委託(白石・福富地域)	㈱江口金属	13.5t	190,083円	362,376円	スチールとアルミに分別・圧縮し、有価物として売却処理	缶類分別基準適合化処理業務委託(有明地域)	(有)龍鳳商事 杵島清掃	5.2t	172,293円	ビン	ガラスびん分別基準適合化処理業務委託(びん再商品化処理)業務実施契約	㈱佐賀クリーン環境	99.2t	2,514,738円	2,578,324円	無色・茶色・その他の色に分別し、協会引渡し	プラ	廃プラ容器包装分別基準適合化処理業務委託	㈱イワフチ	77.3t	2,839,551円		(プラ再商品化処理)業務実施契約	㈱日本容器包装リサイクル協会	72.5t	36,800円	2,876,351円	分別・圧縮・梱包し、協会引渡し	計						6,543,163円	
節	品目	契約名	契約相手方	処理数量	委託料		備考																																																											
委託料	PET	ペットボトル分別基準適合化処理業務委託	㈱イワフチ	33.6t	726,112円	726,112円	分別・圧縮・梱包し、協会引渡																																																											
	カン	缶類分別基準適合化処理業務委託(白石・福富地域)	㈱江口金属	13.5t	190,083円	362,376円	スチールとアルミに分別・圧縮し、有価物として売却処理																																																											
		缶類分別基準適合化処理業務委託(有明地域)	(有)龍鳳商事 杵島清掃	5.2t	172,293円																																																													
	ビン	ガラスびん分別基準適合化処理業務委託(びん再商品化処理)業務実施契約	㈱佐賀クリーン環境	99.2t	2,514,738円	2,578,324円	無色・茶色・その他の色に分別し、協会引渡し																																																											
	プラ	廃プラ容器包装分別基準適合化処理業務委託	㈱イワフチ	77.3t	2,839,551円																																																													
		(プラ再商品化処理)業務実施契約	㈱日本容器包装リサイクル協会	72.5t	36,800円	2,876,351円	分別・圧縮・梱包し、協会引渡し																																																											
計						6,543,163円																																																												
<p>3 事業効果</p> <p>収集した容器包装廃棄物を再資源化・再商品化することで、ごみの最終処分量の減量を図り、資源として有効利用が図れた。</p>																																																																		

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	容器包装廃棄物収集運搬事業	所属	生活環境課 廃棄物対策係		
款	4	項	2	目	2						
目名称	塵芥処理費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	11,902 ( 12,064 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
									3,134	8,768	91
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 5 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】		基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり			

1 事業概要

白石町行政区域全体を6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して、分別収集計画の対象品目である資源ごみ(容器包装廃棄物)の収集・運搬の業務委託を行う。

2 事業実績

節	契約名	契約相手方	委託料	業務量			収集実績
				収集品目	収集日	集積所数	
委託料	白石有明地域の資源ごみ(PET・カン・ビン)収集運搬業務委託	(有)龍鳳商事 杵島清掃	4,579,200 円	PET	毎月第1水曜日	217ヶ所	28.1 t
				カン	毎月第2水曜日	217ヶ所	17.1 t
				ビン	毎月第3水曜日	217ヶ所	89.0 t
	福富地域の資源ごみ(PET・カン・ビン)収集運搬業務委託	(有)コスモグリーン	1,101,600 円	PET	毎月第3日曜日	10ヶ所	5.5 t
				カン			1.7 t
				ビン			10.2 t
	A1及びB~Dブロックの廃プラ容器収集運搬業務	(有)龍鳳商事 杵島清掃	3,423,600 円	プラ	毎週土曜日	186ヶ所	49.7 t
	A2ブロックの廃プラ容器収集運搬業務	江口金属㈱	1,652,400 円	プラ	毎週土曜日	31ヶ所	14.1 t
	Eブロックの廃プラ容器収集運搬業務	(有)コスモグリーン	1,144,800 円	プラ	毎週土曜日	54ヶ所	13.5 t
計			11,901,600 円				228.9 t

財源内訳その他への充当内容

PETボトル収益市町村分配金	1,612,149 円
再商品化合理化拠出金	132,499 円
資源ごみ売却収益	1,389,041 円
計	3,133,689 円

3 事業効果

安定かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化、ごみ出しのルールの周知に努めながら衛生的な生活環境の向上を図れた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																														
款	4	項	2	目	2	細事業名	ごみ処理基本計画策定費			所属	生活環境課 廃棄物対策係																									
目名称		塵芥処理費				財源内訳				決算書頁																										
決算額		2,869				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	90																									
(予算額)		( 2,915 )								2,869																										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 5 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり																											
<p>1 事業概要</p> <p>一般廃棄物基本計画策定委員会を設置し各種団体等の意見を踏まえて、平成28年度を始期とする15年計画の「一般廃棄物(ごみ)処理基本計画書」を策定する。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th colspan="3">内 容</th> <th>支出額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>計画策定委員報償費</td> <td>委員</td> <td>5,400 円 × 延べ 21名(開催 3回)</td> <td>113,400 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>特別旅費</td> <td colspan="2">京都市南丹市 八木バイオエコロジーセンターへ(4名)</td> <td>195,120 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>ごみ処理基本計画書策定委託料</td> <td colspan="2">(株)東和テクノロジー 九州支店</td> <td>2,560,680 円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td>2,869,200 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>法定計画である一般廃棄物処理基本計画を策定し、今後15年間のごみ処理に関する目標や施策を定めた。</p>												節	内 容			支出額	報償費	計画策定委員報償費	委員	5,400 円 × 延べ 21名(開催 3回)	113,400 円	旅費	特別旅費	京都市南丹市 八木バイオエコロジーセンターへ(4名)		195,120 円	委託料	ごみ処理基本計画書策定委託料	(株)東和テクノロジー 九州支店		2,560,680 円	計				2,869,200 円
節	内 容			支出額																																
報償費	計画策定委員報償費	委員	5,400 円 × 延べ 21名(開催 3回)	113,400 円																																
旅費	特別旅費	京都市南丹市 八木バイオエコロジーセンターへ(4名)		195,120 円																																
委託料	ごみ処理基本計画書策定委託料	(株)東和テクノロジー 九州支店		2,560,680 円																																
計				2,869,200 円																																





年度	27	会計	一般会計			単位:千円					
款	4	項	4	目	1	細事業名	浄化槽整備推進事業			所属	下水道課 下水管理係
目名称	下水道費					財源内訳				決算書頁	
決算額 (予算額)	41,182 ( 41,931 )					国庫	県費	地方債	その他		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実		

1 事業概要

公共用水域の水質汚濁の原因に、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が、大きな原因の一つになっている。家庭において設置される浄化槽の経費の一部を補助し、浄化槽の整備を推進することにより、水質汚濁を防止し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。

2 事業実績

(単位:千円)

区分	H27年度 実績	左の財源内訳			
		国庫補助金	県補助金	その他	一般財源
負担金補助 及び交付金	20				20
	2				2
	41,160	8,579	7,864		24,717
計	41,182	8,579	7,864	0	24,739

平成27年度浄化槽設置整備事業補助金の内訳 (単位:千円)

区分	国基準額	町上乗額	計	実績基数	補助金額実績
5人槽	332	268	600	10	6,000
7人槽	414	306	720	45	32,400
10人槽	548	372	920	3	2,760
11~20人槽	939	0	939		0
21~30人槽	1,472	0	1,472		0
31~50人槽	2,037	0	2,037		0
計				58	41,160

(単位:基)

区分	平成26年度 までの基数	平成27年度 の実績基数	平成27年度末 基数
5人槽	197	10	207
7人槽	1,167	45	1,212
10人槽	379	3	382
11~20人槽	17		17
21~30人槽	17		17
31~50人槽	9		9
計	1,786	58	1,844

3 事業効果

浄化槽設置を促進し、公共用水域の水質汚濁防止を図った。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	公共下水道等接続促進事業	所属	下水道課 下水管理係		
款	4	項	4	目	1						
目名称	下水道費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	8,370 ( 9,280 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
										8,370	93
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第 1 節		生活基盤の充実			

1 事業概要

特定環境保全公共下水道及び農業集落排水施設の供用開始後3年以内に行う受益者の排水設備工事に助成することにより、接続率の向上を図り、生活環境の改善、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全の早期実現を可能とする。また、下水道経営安定化を早期に目指す。

助成条件

- 家庭からの生活排水を下水道等に流入させるための宅地内排水管や汚水樹などの排水設備工事を対象  
対象住宅：自ら所有し居住する住宅(新築住宅を除く)  
対象工事：白石町下水道排水設備指定工事店による施工の工事

助成額

- 補助率 10% 上限額 供用開始後 1年目10万円、2年目7.5万円、3年目5万円

2 事業実績

区分	H27年度
補助金額	8,370千円
申請件数	147件

3 事業効果

下水道等の目的が早期に達成でき、設置した施設の遊休化が避けられ、維持管理を含む経営の安定化を図ることができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	4	細事業名	機構集積協力金交付事業費			所属	農業振興課 農政係	
目名称	農地保有合理化推進事業費					財源内訳				決算書頁		
決算額	45,194 (予算額) ( 45,206 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	99	
(予算額)							45,194			0		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

昨年度から新たな制度として始まった農地中間管理事業は、農地の有効利用や農業経営の効率化を進めるため、大規模経営農家や認定農業者、集落営農法人など多様な担い手への農地集積を加速化することを目的として創設された。国では併せて、農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域や個人を支援することにより、機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速するため機構集積協力金を交付することとしている。  
また、佐賀県農地中間管理機構では、昨年7月及び11月に農地の出し手、受け手を募集し、本町においても出し手、借り手それぞれ応募者があったところであり、その農地の出し手に対して、交付要件に照らし、経営転換協力金を交付するものである。

2 事業実績

○機構集積協力金(3種類の協力金)

<p>①地域集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象＝地域(集落、大字、学校区など外縁が明確なこと)</li> <li>・交付要件＝地域内の農地面積のうち、機構への貸付面積の割合が2割超えであること。</li> <li>・交付金額＝交付単価×機構への貸付農地面積</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>〈交付単価〉10a当たり</th> <th colspan="2">実績(②に該当)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 2割～5割 2.0万円</td> <td>1Bアグリ</td> <td>9,952</td> </tr> <tr> <td>② 5割～8割 2.8万円</td> <td>2Bファーム</td> <td>8,764</td> </tr> <tr> <td>③ 8割超 3.6万円</td> <td>合計</td> <td><b>18,716</b></td> </tr> </tbody> </table>	〈交付単価〉10a当たり	実績(②に該当)		① 2割～5割 2.0万円	1Bアグリ	9,952	② 5割～8割 2.8万円	2Bファーム	8,764	③ 8割超 3.6万円	合計	<b>18,716</b>	<p>②経営転換協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象＝農地の出し手個人 (リタイヤや一部農業部門の経営を辞める者)</li> <li>・交付要件＝すべての自作地を10年以上機構に貸し付け、かつ農地が機構から受け手に貸し付けられること。</li> <li>・交付金額＝貸し付け農地面積に応じた交付単価</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>〈交付単価〉一戸当たり</th> <th>実 績</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 0.5ha以下 30万円</td> <td>30万円×11名</td> <td rowspan="3"><b>21,100</b></td> </tr> <tr> <td>② 0.5ha～2ha 50万円</td> <td>50万円×30名</td> </tr> <tr> <td>③ 2ha超 70万円</td> <td>70万円×4名</td> </tr> </tbody> </table>	〈交付単価〉一戸当たり	実 績	合 計	① 0.5ha以下 30万円	30万円×11名	<b>21,100</b>	② 0.5ha～2ha 50万円	50万円×30名	③ 2ha超 70万円	70万円×4名	<p>③耕作者集積協力金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象＝機構が借り受けている農地などに隣接する農地や2筆以上の農地を機構に貸し付ける耕作者。</li> <li>・交付要件＝農地所有者が機構に対し、10年以上貸付け、かつ、農地が機構から受け手に貸し付けられること。</li> <li>・交付金額＝2万円/10a当たり</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>〈交付単価〉10a当たり</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2万円</td> <td>2万円×26.89ha</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td><b>5,378</b></td> </tr> </tbody> </table>	〈交付単価〉10a当たり	実績	2万円	2万円×26.89ha	合計	<b>5,378</b>
〈交付単価〉10a当たり	実績(②に該当)																													
① 2割～5割 2.0万円	1Bアグリ	9,952																												
② 5割～8割 2.8万円	2Bファーム	8,764																												
③ 8割超 3.6万円	合計	<b>18,716</b>																												
〈交付単価〉一戸当たり	実 績	合 計																												
① 0.5ha以下 30万円	30万円×11名	<b>21,100</b>																												
② 0.5ha～2ha 50万円	50万円×30名																													
③ 2ha超 70万円	70万円×4名																													
〈交付単価〉10a当たり	実績																													
2万円	2万円×26.89ha																													
合計	<b>5,378</b>																													

区 分	決 算 額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	<b>18,716</b>	地域集積協力金(②5割～8割に該当)2.8万円×66.84ha
	<b>21,100</b>	経営転換協力金(30万円×11名、50万円×30名、70万円×4名)
	<b>5,378</b>	耕作者集積協力金(2万円×26.89ha(9名))
	<b>45,194</b>	

3 事業効果

農地中間管理機構に対し、農地を貸し付ける出し手を支援することで、担い手への農地集積・集約化を加速させることができ、地域は地域集積協力金の活用により地域営農の充実を図ることができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業	所属	農業振興課 農政係		
款	6	項	1	目	5						
目名称	米政策対策費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	7,320 ( 7,640 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
							5,629			1,691	100
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	

1 事業概要

水田農業の担い手である集落営農組織等の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりの実現を図るため、低コストで効率的な経営が可能となる施設・機械の導入に対し、助成を行う。

2 事業実績

施設・機械導入実績

地区	事業主体	事業内容	事業量	能力等	事業費 (円)			
					県費	町費	実施主体	計
北有明	一の笹宮農組合	水稻直播用機械	1式	田植機8条、コーティングマシン、専用ミキサー	1,101,000	331,000	1,872,800	3,304,800
北有明	認定農業者1名	大豆不耕起播種機	1台	2条播き	231,000	70,000	457,700	758,700
北有明	新観音集落営農組合	乗用管理機	1台	散布幅15.9m	1,440,000	432,000	2,448,000	4,320,000
有明干拓	農事組合法人2Bファーム	農業用機械倉庫	1棟	149.058㎡	2,857,000	858,000	6,143,780	9,858,780
4組織4件					<b>5,629,000</b>	<b>1,691,000</b>	10,922,280	18,242,280

区分	決算額	説明
19. 負担金、補助及び交付金	<b>7,320</b>	施設・機械導入補助(4経営体4件分) 県費 5,629千円+町費1,691千円

補助率: 県費1/3、町費1/10(ただし、機械・施設によって標準事業費が設定されており、標準事業費に対する補助となる。)

3 事業効果

機械の大型化、共有化による農作業の省力化、低コスト化が可能となり、集落営農組織等の育成を図ることできた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	5	細事業名	直接支払推進事業費			所属	農業振興課 農政係
目名称	米政策対策費					財源内訳					
決算額	10,892					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 10,892 )						9,969		754	169	100

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業再生協議会を中心に、経営所得安定対策等の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や地域農業の振興を図るとともに、耕作放棄地の再生利用、担い手の育成・確保等の取り組みを促進する。

2 事業実績

- ・白石町農業再生協議会が行う事業に対する補助金  
経営所得安定対策の普及・推進活動、生産数量目標の設定、申請書類の配布・回収、対象作付面積等の確認  
農業者の水田情報等のシステム入力、農地集積・規模拡大、集落営農組織の法人化推進、協議会の運営

再生協議会の事業内容

区 分	金 額(千円)	説 明
委員報償	389	協議会等委員報償費
旅費	3	監事費用弁償
事務等経費	5,542	消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費等・使用料・賃金・農地情報システムリース料
委託料	4,742	転作確認事務委託(現場確認、申請書類等の配布、回収)、農地情報システム保守委託料
補助金	72	町内の個別担い手により結成された水田農業担い手研修会への補助金
返還金	754	直接支払推進事業分過年度返還金(佐賀県へ229千円+町へ525千円)
合 計	11,502	(直接支払推進事業、担い手育成総合支援事業分)

再生協議会会計

区 分	決 算 額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	10,663	白石町直接支払推進事業費補助金
23. 償還金利子及び割引料	229	平成25年度佐賀県直接支払推進事業費返還金
合 計	10,892	

一般会計

3 事業効果

米の需給調整、転作作物の定着を推進し地域農業の基幹となる水田農業の健全な発展に貢献するとともに、地域の実情に応じた集落営農組織の経営発展を図ることができた。

単位：千円

年度	27	会計	一般会計																																			
款	6	項	1	目	2	細事業名	新規農業就業者対策支援事業				所属	農業振興課 振興係																										
目 名 称		農業総務費				財源内訳					決算書頁																											
決 算 額		805				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																												
(予算額)		( 1,079 )					161			644	97																											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																												
<p>1 事業概要</p> <p>(1) 白石町親元就農促進支援事業助成金            ○助成金の額 1人当たり 250,000円 (但し、5年後の就農継続確認が取れた場合、追加で100,000円助成)            ○交付要件            ①白石町に住所を有する者 ②町内で農業経営を行っている認定農業者(1回以上の再認定を受けている者)の2親等以内の直系卑属の者            ③就農年(平成26年1月1日以降)の農業従事日数が年間150日以上であること            ④申請日における年齢が18歳から45歳未満の者 ⑤白石青年実業会に加入しており、積極的に活動を行うもの            ⑥農業者年金の加入者 ⑦白石町農業施策全般に関して協力的であること</p> <p>(2) 新規農業就業者対策推進事業            ○事業内容 ① 就農促進パンフレットの作成 ② 白石町就農アドバイザーの設置 ③ セミナーの開催            ④ 交流会及び研修会の開催 ⑤ 高校との連携強化            ○実施主体 白石町新規就農者確保対策協議会 構成員は、農業委員会会長、指導農業者、女性農村アドバイザー、青年農業者、認定農業者代表者、JAさが白石地区各6部会長、JAさが白石地区、白石青年実業会、佐賀農業高校、杵藤農林事務所、杵島農業改良普及センター、白石町。</p> <p>(3) 白石町ニューファーマー支援事業補助金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業内容</th> <th rowspan="2">事業費 (円)</th> <th colspan="2">負担区分</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>町補助金(円)</th> <th>その他(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就農者確保対策協議会・企画会議の開催</td> <td>101,636</td> <td rowspan="4">161,000</td> <td rowspan="4">161,483</td> <td>委員報酬・資料作成</td> </tr> <tr> <td>就農啓発・相談事業</td> <td>109,207</td> <td>謝礼・資料作成</td> </tr> <tr> <td>就農支援活動</td> <td>10,000</td> <td>視察農家謝礼、車借上料</td> </tr> <tr> <td>経営確立・定着支援活動</td> <td>101,640</td> <td>活動報償費、講師謝礼</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>322,483</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 事業実績            【歳出】 (1)白石町親元就農促進支援事業 2名 × 250,000円 = 500,000円            (2)白石町新規就農者確保対策協議会負担金 144,000円            (3)白石町ニューファーマー支援事業費補助金 161,000円</p> <p>3 事業効果            本事業を実施することにより、新規就農者を確保し、後継者の育成を図ることができた。</p>													事業内容	事業費 (円)	負担区分		備 考	町補助金(円)	その他(円)	新規就農者確保対策協議会・企画会議の開催	101,636	161,000	161,483	委員報酬・資料作成	就農啓発・相談事業	109,207	謝礼・資料作成	就農支援活動	10,000	視察農家謝礼、車借上料	経営確立・定着支援活動	101,640	活動報償費、講師謝礼	合 計	322,483			
事業内容	事業費 (円)	負担区分		備 考																																		
		町補助金(円)	その他(円)																																			
新規就農者確保対策協議会・企画会議の開催	101,636	161,000	161,483	委員報酬・資料作成																																		
就農啓発・相談事業	109,207			謝礼・資料作成																																		
就農支援活動	10,000			視察農家謝礼、車借上料																																		
経営確立・定着支援活動	101,640			活動報償費、講師謝礼																																		
合 計	322,483																																					

単位：千円

年度	27	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	さが園芸農業者育成対策事業費				所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		農業振興費				財源内訳					決算書頁		
決 算 額		99,146				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 100,504 )					78,715			20,431	98		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

近年の園芸農業を取り巻く情勢は、高齢化の進行による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、更には燃油を始めとした生産資材価格の高騰など厳しさを増している。このような中、本町の園芸農業が持続的に発展していくためには、収益性の高い園芸農業に向けた取り組みを強化していく必要がある。

このため、革新的技術の導入による収量・品質の向上や省エネ・省力化技術の普及などを進めるとともに、新規就農者等を育成することにより、儲かる園芸農業を確立する。

○実施期間 平成26年度～30年度(5年間)

○補助率 原則 県1/3以内、町1/10以上

○実施主体 2戸以上の農業者が組織する団体、新規就農者 等

※新規就農者等の取組や革新的技術の導入の取組(県1/2以内、町1/10以上)

※脱石油・省石油対応ハウス、猛暑対応ハウス等の取組(県4/10以内、町1/10以上) 他

2 事業実績

19. 負担金補助及び交付金

区分	事業内容	品目名	事業量	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	総事業費	財源内訳 (千円)		
							県補助金	町 費	事業主体
施設 園芸	パイプハウス	小葱	1,080㎡	1	10.8	6,974,100	3,487,000	698,000	2,789,100
	猛暑対応ハウス、施設全面開放装置		1,761㎡	2	17.6	12,133,800	4,853,000	1,214,000	6,066,800
	パイプハウス、省力育苗施設	イチゴ	1,440㎡、593㎡	1	14.4	10,206,000	5,103,000	1,021,000	4,082,000
	長寿命化対策、自動フィルム包装機		4176㎡、1台	2	41.7	3,944,160	1,314,000	395,000	2,235,160
	高設栽培装置		630㎡	1	6.0	5,400,000	2,700,000	540,000	2,160,000
	パイプハウス、長さ選別機	花卉	2592㎡、1台	1	25.9	22,858,200	11,429,000	2,286,000	9,143,200
露地 園芸	レタス包装機	レタス	1台	1	150.0	1,266,840	633,000	127,000	506,840
	野菜運搬車	キャベツ	3台	7	500.0	1,865,800	606,000	183,000	1,076,800
	半自動移植機		1台	7	310.0	1,359,720	453,000	136,000	770,720
	収穫機(マルチ収穫機)	玉葱	18台	39	4,400.0	23,224,214	8,179,000	2,325,000	12,720,214
	収穫機(ピッカー)		22台	45	7,265.0	35,683,029	12,109,000	3,570,000	20,004,029
	播種機		3台	7	2,250.0	8,404,910	3,345,000	842,000	4,217,910
	定植機		9台	20	5,360.0	21,974,403	7,702,000	2,190,000	12,082,403
	乗用管理機		4台	9	2,525.0	16,404,120	5,466,000	1,641,000	9,297,120
	乗用防除機		5台	13	2,239.0	15,500,000	5,166,000	1,550,000	8,784,000
	除湿乾燥システム		4台	7	960.0	15,798,337	5,520,000	1,582,000	8,696,337
	調整機		1台	1	340.0	1,301,264	650,000	131,000	520,264
合 計			164	26,415.4	204,298,897	78,715,000	20,431,000	105,152,897	

3 事業効果

本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等 整備事業費補助金	所属	農業振興課 振興係		
款	6	項	1	目	6						
目名称	畜産業費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	20,467 ( 20,467 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
							16,886			3,581	100

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

- 消費者が求める高品質で、安全・安心な畜産物の生産拡大により、佐賀産畜産物の銘柄を確立する。
- 効率的な飼料生産・流通体制の整備を図るために必要な栽培、収穫及び調整用機械の整備に対して助成する。
- 事業主体 2戸以上の営農集団及び農業協同組合
- 補助率 県 1/3以内 町 1/10以上

2 事業実績

○肥育素牛生産拡大対策事業【1事業実施主体】

事業内容	事業量	事業費	負担区分(円)			備考
			県補助金	町費	その他	
繁殖牛舎	2棟	13,460,000	14,859,000	2,972,000	22,592,768	大規模経営 促進対策  補助率 県1/2、町1/10  増頭50頭、 飼養環境 改善100頭
牛舎運動場	1棟	17,390,000				
スタンション	12基	1,647,648				
ウォーターカップ	8台	315,360				
DCファン	8台	987,120				
高圧細霧装置	1台	2,028,240				
車両消毒	一式	2,781,000				
おゆきっど	一式	1,036,800				
巻上カーテン	一式	546,480				
換気用ファン	2台	231,120				
合計		40,423,768	14,859,000	2,972,000	22,592,768	

○自給飼料生産拡大対策事業【2事業実施主体】

事業内容	事業量	事業費	負担区分(円)			備考
			県補助金	町費	その他	
マニアスプレッダ	1台	1,836,000	1,478,000	444,000	2,830,000	補助率 県1/3、町1/10
ロールペーラ	1台	2,916,000				
ラッピングマシン	1台	1,649,376				
合計		6,401,376	2,027,000	609,000	3,765,376	

3 事業効果

飼料生産流通体制整備を図るための機械等の経費の一部を補助することにより、安全・安心な畜産物の生産拡大を図り、「しろいし牛」ブランドの確立に資することができた。



単位:千円

年度	27	会計	一般会計																																															
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域おこし協力隊推進事業			所属	産業創生課 6次産業推進係																																							
目名称	地域づくり推進費					財源内訳																																												
決算額	6,582 (予算額) ( 6,912 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																																							
(予算額)																6,582	52~55																																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章			活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出																																							
1 事業概要	<p>人口減少や高齢化の進行が著しい本町において、地域外の人材を活用し、地域の活性化を促進するとともに、その人材の定住及び定着を図るため、地域おこし協力隊推進要綱(平成21年3月31日付け総行応第38号総務次官通知)の規定に基づき、白石町地域おこし協力隊員を設置し、観光素材の掘起しや地場製品の開発、基幹産業である農林水産業従事者の高齢化など、各分野において特有の課題解決を図る必要がある。今回、「道の駅しろいし」設置計画に伴い、その運営組織の設立と新たな地場製品の開発を行うため、外部人材(協力隊員1名、アドバイザー1社)を活用し地域活性化に繋げる。</p>																																																	
2 事業実績	<p>・地域おこし協力隊設置 1名(東京都)設置                  ・外部アドバイザー招聘業務 1社(有限会社フィールドワーク)委託                  (円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>地域おこし協力隊員報酬</td> <td>1,530,000</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>地域おこし協力隊員共済費</td> <td>213,904</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>普通旅費(研修等)</td> <td>375,559</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>60,731</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>47,947</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">役務費</td> <td>インターネット回線使用料</td> <td>80,913</td> </tr> <tr> <td>車両保険料</td> <td>46,200</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>外部アドバイザー委託料</td> <td>3,032,640</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用料及び賃借料</td> <td>協力隊車両賃借料</td> <td>443,232</td> </tr> <tr> <td>協力隊住居賃借料</td> <td>686,400</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>協力隊員プリンタ購入費</td> <td>22,680</td> </tr> <tr> <td>負担金補助金及び交付金</td> <td>協力隊員研修会負担金</td> <td>41,300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>6,581,506</td> </tr> </tbody> </table>											項目	内容	決算額	報酬	地域おこし協力隊員報酬	1,530,000	共済費	地域おこし協力隊員共済費	213,904	旅費	普通旅費(研修等)	375,559	需用費	消耗品費	60,731	燃料費	47,947	役務費	インターネット回線使用料	80,913	車両保険料	46,200	委託料	外部アドバイザー委託料	3,032,640	使用料及び賃借料	協力隊車両賃借料	443,232	協力隊住居賃借料	686,400	備品購入費	協力隊員プリンタ購入費	22,680	負担金補助金及び交付金	協力隊員研修会負担金	41,300	合計		6,581,506
項目	内容	決算額																																																
報酬	地域おこし協力隊員報酬	1,530,000																																																
共済費	地域おこし協力隊員共済費	213,904																																																
旅費	普通旅費(研修等)	375,559																																																
需用費	消耗品費	60,731																																																
	燃料費	47,947																																																
役務費	インターネット回線使用料	80,913																																																
	車両保険料	46,200																																																
委託料	外部アドバイザー委託料	3,032,640																																																
使用料及び賃借料	協力隊車両賃借料	443,232																																																
	協力隊住居賃借料	686,400																																																
備品購入費	協力隊員プリンタ購入費	22,680																																																
負担金補助金及び交付金	協力隊員研修会負担金	41,300																																																
合計		6,581,506																																																
3 事業効果	<p>地域外の人材を活用したことにより、白石町を外からの目線で検証することができた。</p>																																																	

単位:千円

年度	27	会計	一般会計																								
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅施設整備事業				所属	産業創生課 6次産業推進係															
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁																
決算額 (予算額)		8,436 ( 8,700 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	52~55																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第3章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第4節		新たな地域活力の創出																	
<p>1 事業概要</p> <p>長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められている。有明海沿岸道路 福富ICが開通すると、これまで以上に町内へ流入する車の量が増大することが見込まれる。このような状況を町のPRの機会の増大と捉え積極的に展開する必要がある。現在、町内には、町が一部支援する(土地)直売施設が市町村合併以前からそれぞれの地域にあるが、近年、売上等も横ばい傾向にあるとともに、旧町単位での農産物等のPRにおいても3施設とも似たような傾向にあるのが現状である。このような中、今後、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組める施設として(仮)「道の駅しろいし」を整備する。</p>																											
<p>2 事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●基本計画策定業務委託                      基本計画の策定完了</li> <li>●運営組織設立支援                            道の駅しろいし管理運営体制検討協議会を設立 先進地の視察実施</li> </ul>																											
(円)																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 55%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>先進地視察旅費</td> <td style="text-align: right;">152,961</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>基本計画策定業務委託</td> <td style="text-align: right;">7,449,840</td> </tr> <tr> <td>負担金補助金及び交付金</td> <td>運営組織支援補助金</td> <td style="text-align: right;">833,681</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">8,436,482</td> </tr> </tbody> </table>													項 目	内 容	決算額	旅費	先進地視察旅費	152,961	委託料	基本計画策定業務委託	7,449,840	負担金補助金及び交付金	運営組織支援補助金	833,681	合 計		8,436,482
項 目	内 容	決算額																									
旅費	先進地視察旅費	152,961																									
委託料	基本計画策定業務委託	7,449,840																									
負担金補助金及び交付金	運営組織支援補助金	833,681																									
合 計		8,436,482																									
<p>3 事業効果</p> <p>道路利用者への安全で快適な道路交通環境の情報や町の観光情報等の提供と、地域浮上のため町民が一丸となって取り組むための施設の基本計画が完成した。</p>																											

年度	27	会計	一般会計							単位:千円																										
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産業推進事業			所属	産業創生課 6次産業推進係																									
目名称		農業振興費				財源内訳					決算書頁																									
決算額		3,846				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	97・98																									
(予算額)		(4,830)								3,846																										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第3章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第4節		新たな地域活力の創出																										
<p>1 事業概要</p> <p>平成23年3月「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(以下、「6次産業化・地産地消法」という。)が施行され、農村地域の活性化や食料の自給率向上などを目的に制定されました。本町産業の基軸である農業を持続し、発展させていくためには、農産物の生産に留まらず、加工や販売も併せた総合産業化を目指し、農家所得の向上や地域の活性化を図る。</p> <p>2 事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●6次産業活性化委員会 年度中4回開催</li> <li>●6次産業推進事業補助金交付 7事業者、7件の事業を採択</li> <li>●販路開拓等 地方銀行フードセレクションへ参加(販路拡大事業)</li> <li>都庁での6次製品の販売・PRへ参加</li> </ul> <p style="text-align: right;">(円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>活性化委員報償等</td> <td>226,800</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>商談会視察及び販路開拓等</td> <td>206,980</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>23,785</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用料及び賃借料</td> <td>有料道路通行料</td> <td>10,950</td> </tr> <tr> <td>視察時バス借り上げ料</td> <td>75,800</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>6次産業推進事業補助金</td> <td>3,252,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,846,315</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>6次化に興味のある事業者の発掘することができたとともに、補助事業の創設による一次産業者の事業多角化へ向け寄与することができた。</p>												項目	内容	決算額	報償費	活性化委員報償等	226,800	旅費	商談会視察及び販路開拓等	206,980	需用費	消耗品費	23,785	印刷製本費	50,000	使用料及び賃借料	有料道路通行料	10,950	視察時バス借り上げ料	75,800	負担金、補助及び交付金	6次産業推進事業補助金	3,252,000	合計		3,846,315
項目	内容	決算額																																		
報償費	活性化委員報償等	226,800																																		
旅費	商談会視察及び販路開拓等	206,980																																		
需用費	消耗品費	23,785																																		
	印刷製本費	50,000																																		
使用料及び賃借料	有料道路通行料	10,950																																		
	視察時バス借り上げ料	75,800																																		
負担金、補助及び交付金	6次産業推進事業補助金	3,252,000																																		
合計		3,846,315																																		

年度	27	会計	一般会計								単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	有明佐賀空港夜間貨物便基金 PRイベント事業				所属	産業創生課 商工観光係	
目 名 称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁		
決 算 額		1,686				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 2,000 )							1,686		56		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章			活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出		
1 事業概要													
白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金を活用し、地域の魅力を生かしたPRイベントなどの費用の一部を助成することにより、元気な取り組みへの支援を行い、新たな地域活力の創出を目的とする。対象とする事業所は商工会、農協、漁協、直売所とし、白石町を広くPRする事業に対して、1イベントあたり、費用の80%以内(20万円限度)を補助する。1事業所年間4イベントまで													
2 事業実績													
19節 負担金補助及び交付金 1,686 千円													
(内訳)													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・しろいし特産物直売所 …… 収穫祭、創業祭 (2イベント) 400,000円</li> <li>・福富産物直売所 …… 玉葱まつり、スイートコーン収穫祭、秋の収穫祭”れんこん祭”、20周年記念創業祭 (4イベント) 800,000円</li> <li>・菜海ありあけ …… 東京ありあけ会にての直販PR活動 (1イベント) 86,240円</li> <li>・白石町商工会 …… 白石町商工会合併10周年記念事業”商工フェス” (1イベント) 200,000円</li> <li>・JAさが白石地区 …… 農業まつり (1イベント) 200,000円</li> </ul>													
計 (9イベント)										1,686,240円			
3 事業効果													
基金を有効活用し、白石町の特産品を広く活用・PRして、新たな地域活力を創出できた。													

年度	27	会計	一般会計								単位:千円																																																																																												
款	7	項	1	目	1	細事業名	しろいしブランド確立対策事業				所属	産業創生課 商工観光係																																																																																											
目名称		商工振興費				財源内訳					決算書頁																																																																																												
決算額		4,036				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																																																													
(予算額)		(4,300)								4,036	111																																																																																												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出																																																																																													
<p><b>1 事業概要</b>                      本町の産業振興及び経営の安定を図るため、農協、商工会、漁協、産物直売所等との連携を図り、産地間競争が激しい農・水産物のブランド化に努め、販売促進、有利販売のための施策を講じた。農産物の消費地である福岡や首都圏において、販促等を開催しPRに努めた。                      また、特産物のブランド化・PRにマスコットキャラクター「しろいしみのりちゃん」活用し、販促グッズやイメージソングを使って、各種事業を展開した。</p>																																																																																																							
<p><b>2 事業実績</b>                      19節 負担金補助及び交付金 4,036 千円</p> <p>事業主体：白石町特産物PR推進協議会</p> <p>(1) 協議会宣伝活動 …… キャラクターグッズ(ストラップ、缶バッジ、シール等)・着ぐるみの作成。                      (2) 産物消費宣伝活動 …… 佐賀うまいものフェア(イオン九州大野城SS)白石特産物宣伝。                      首都圏での白石フェア開催・白石蓮根フェア・町イチ村イチ2015                      (3) 米消費拡大対策事業 …… 歌垣ロードレース、ぺったんこ祭、小中学校(10校)での消費拡大宣伝活動。                      (4) 消費地との交流事業 …… れんこんの穴から未来が見えるIN福岡の開催(福岡市役所前広場)                      (5) 白石ブランドイメージアップ事業 …… 東京都庁での白石特産物フェア</p>																																																																																																							
<p>白石町特産物PR推進協議会 事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="4">[収入]</td> <td colspan="4">[支出]</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>(1)グッズ等売上</td> <td>720 千円</td> <td>(1)協議会宣伝活動</td> <td>1,146 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>(2)補助金 他</td> <td>3,355 千円</td> <td>(2)産物消費宣伝活動</td> <td>4,739 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>(3)町補助金</td> <td>4,036 千円</td> <td>(3)米消費拡大対策事業</td> <td>595 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,111 千円</td> <td>(4)消費地との交流事業</td> <td>417 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)ブランドイメージアップ事業</td> <td>1,214 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>8,111 千円</td> <td colspan="9"></td> </tr> </table>													[収入]				[支出]									(1)グッズ等売上	720 千円	(1)協議会宣伝活動	1,146 千円										(2)補助金 他	3,355 千円	(2)産物消費宣伝活動	4,739 千円										(3)町補助金	4,036 千円	(3)米消費拡大対策事業	595 千円										計	8,111 千円	(4)消費地との交流事業	417 千円												(5)ブランドイメージアップ事業	1,214 千円												計	8,111 千円									
[収入]				[支出]																																																																																																			
(1)グッズ等売上	720 千円	(1)協議会宣伝活動	1,146 千円																																																																																																				
(2)補助金 他	3,355 千円	(2)産物消費宣伝活動	4,739 千円																																																																																																				
(3)町補助金	4,036 千円	(3)米消費拡大対策事業	595 千円																																																																																																				
計	8,111 千円	(4)消費地との交流事業	417 千円																																																																																																				
		(5)ブランドイメージアップ事業	1,214 千円																																																																																																				
		計	8,111 千円																																																																																																				
<p><b>3 事業効果</b>                      事業目的の推進を図るため白石町特産物PR推進協議会を設立し、町・農協・商工会・漁協、産物直売所との連携を図り、特産物等の消費宣伝活動が推進された。また、特産物PRのためのマスコットキャラクター「しろいしみのりちゃん」の活用により、ブランド力の向上、事業展開の拡大が図られた。</p>																																																																																																							

年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	7	項	1	目	2	細事業名	まちおこし事業補助金			所属	産業創生課 商工観光係	
目名称		観光費				財源内訳						
決算額		5,733				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		(6,080)								5,733	113	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第4節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	--	-------------	----------------------	-------------	------------

1 事業概要

本事業は、町・農協・漁協・商工会をはじめ婦人連絡協議会・町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体が連携し、イベント等を開催することによる町のPRはもとより、町民の交流を図り、異業種の交流による新たな個人事業の展開など町及び町民の活性化を目的とする。なお、本事業経費については町、杵藤地区広域圏組合、農協、商工会、町内3漁協の補助金及びその他団体・個人からの協賛金をこれに充てる。

2 事業実績

19節 負担金補助及び交付金 5,733 千円

事業主体：白石町まちおこし運営委員会

町内各種団体の代表者による白石町まちおこし運営委員会を設立し、町の年間イベントとして春・夏・秋にイベント開催を計画した。また、各イベント開催にあたり、各地域で実行委員会を組織し、町民一体となったイベントを実施した。

なお、H27年度は「まちおこし振興補助金」を活用した新規にイベントを企画した団体からの申請はなかった。

しろいし歌垣春まつり	...	H27.04.19	歌垣公園	雨天のため中止	決算額	1,029,418 円
しろいし夏まつり	...	H27.08.16	ふくどみマイランド公園	【集客数】約6,000名		2,659,070 円
しろいしぺったんこ祭	...	H27.11.15	有明スカイパークふれあい郷	【集客数】約18,000名		3,070,192 円
まちおこし振興補助金	...	0件				0 円
祭用ステージ補修等	...	2件	ステージテント製作・脚部修繕			575,208 円
					総事業費	7,333,888 円

(収入団体別内訳)

◇町補助金	5,732,686 円	◇白石漁協	56,634 円	◇白石町商工会	169,900 円
◇杵藤地区広域市町村圏組合	459,000 円	◇福富漁協	56,634 円	◇その他協賛金等	632,500 円
◇JAさが白石中央支所	169,900 円	◇新有明漁協	56,634 円		

3 事業効果

収入合計 7,333,888 円

事業目的の推進を図るための白石町まちおこし運営委員会を設立し、春・夏・秋それぞれのイベント開催計画の企画等からの実行委員会の設立を行ったので、民間主導型のまちおこし事業の推進体制が確立されている。残念ながら春まつりは雨天中止となったが、それ以外のイベントでは町内外から多くの参加があり、町民の交流と町のPRが図られた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																	
款	6	項	1	目	7	細事業名	国営筑後川下流白石土地改良事業償還金			所属	農村整備課 農村管理係												
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁												
決算額		1,767,979				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	102												
(予算額)		( 1,768,578 )						1,740,000		27,979													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興													
1 事業概要																							
<p>農業用水の安定取水を図るため、嘉瀬川ダムに農業用水を確保し、白石平野に導水することにより用水不足を解消し、農業生産の向上と農業経営の安定を図るとともに、農業用水の地下水依存からの脱却を図り、地盤沈下の防止に寄与するものである。</p> <p>国営筑後川下流土地改良事業費の償還が平成27年度から始まる。利子負担軽減のため筑後川下流白石平野(直送型)の償還金を借換繰上げ償還を行う。</p> <p>筑後川下流白石地区(特別型)の利子増嵩分の償還が平成27年度から平成41年度まで始まる。</p>																							
2 事業実績																							
<p>負担金、補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●筑後川下流白石平野(直送型)繰上げ償還金           <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">【直送型】一期地区(予納方式)</td> <td style="text-align: right;">1,104,701,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">【直送型】二期地区(予納方式)</td> <td style="text-align: right;">641,797,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">【直送型】一期地区(通常繰上げ)</td> <td style="text-align: right;">477,487 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">【直送型】二期地区(通所繰上げ)</td> <td style="text-align: right;">426,252 円</td> </tr> </table> </li> <li>●筑後川下流白石平野(特別型)償還金           <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">筑後川下流白石地区(特別型)</td> <td style="text-align: right;">19,577,141 円</td> </tr> </table> </li> <li>●事務費負担金           <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">白石土地改良区へ事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">1,000,000 円</td> </tr> </table> </li> </ul>												【直送型】一期地区(予納方式)	1,104,701,000 円	【直送型】二期地区(予納方式)	641,797,000 円	【直送型】一期地区(通常繰上げ)	477,487 円	【直送型】二期地区(通所繰上げ)	426,252 円	筑後川下流白石地区(特別型)	19,577,141 円	白石土地改良区へ事務費負担金	1,000,000 円
【直送型】一期地区(予納方式)	1,104,701,000 円																						
【直送型】二期地区(予納方式)	641,797,000 円																						
【直送型】一期地区(通常繰上げ)	477,487 円																						
【直送型】二期地区(通所繰上げ)	426,252 円																						
筑後川下流白石地区(特別型)	19,577,141 円																						
白石土地改良区へ事務費負担金	1,000,000 円																						
3 事業効果																							
償還金を借換し繰上げ償還することで、利子負担の軽減ができた。																							

年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費			所属	農村整備課 農村管理係	
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		7,200				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	102	
(予算額)		( 7,200 )								7,200		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
<p>1 事業概要</p> <p>国営筑後川下流土地改良事業で造成された有明1号～3号までの各排水機場については、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、耐用年数の経過とともにその機能の低下等が懸念される。このため計画的な保全計画を策定し、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し、施設の状況に応じた計画的な整備、補修を行う。 また、八平第1・八平第2・六府方排水機場についても、計画的に整備・補修を行う。</p> <p>2 事業実績</p> <p>基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 7,200 千円 事業費 36,000千円 (負担割合 国 50% 県 30% 町20%)</p> <p>【内容】</p> <p>町内の用排水の基幹的な役割を果たしている基幹水利施設を、計画的に整備し将来的に機能を維持するため、実施計画書に基づき順次整備するもの。 事業主体は県となっており町は負担金を支払う。</p> <p>有明1号排水機場 : 平成元年度築造 排水能力 12.3t/s ・管内クーラー用温度計交換、燃料用ウイングポンプ更新、真空ポンプ配管サイレンサー補修</p> <p>有明2号排水機場 : 昭和58年度築造 排水能力 10.0t/s ・吐水槽側ゲート開閉機オーバーホール、除塵機駆動部更新、除塵機用ホール式外灯ランプ交換</p> <p>有明3号排水機場 : 昭和61年度築造 排水能力 10.0t/s ・除塵機補修、減速機潤滑油温度計交換、エンジン用燃料コシ器交換、主エンジン冷却水配管用定流量弁取付</p> <p>八平第2排水機場 : 平成4年度築造 排水能力 3.5t/s ・除塵機駆動部更新、水平コンベアスカートゴム交換、傾斜コンベアスカートゴム交換、機側操作盤更新</p> <p>六府方排水機場 : 平成3年度築造 排水能力 4t/s ・自家発エンジンオーバーホール、冷却ポンプ更新、温水ポンプ更新、流入ゲート(扉体)更新、開閉機オーバーホール ・除塵機駆動部更新、水平コンベアスカートゴム交換、機側操作盤更新</p> <p>3 事業効果</p> <p>計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が図られた。</p>												



年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業			所属	農村整備課 農村管理係	
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		39,997				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	101~103	
(予算額)		( 41,994 )					22,120		3,301	14,576		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
<p>1 事業概要</p> <p>地盤沈下対策事業、県営圃場整備事業等で造成された農業水利施設は、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、耐用年数の経過とともに、今後急速にその機能の低下等が懸念される。既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るためストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じている。 地沈水路の制水門などの基幹的な役割を果たしている施設については町が、揚水機・支線水路などについては土地改良区が実施主体となって計画的に整備し、その機能を維持していくこととしている。</p> <p>2 事業実績</p> <p>需用費(消耗品・燃料費) 47 千円</p> <p>工事請負費 33,010 千円 【内訳】 制水門整備工事 ゲート補修整備・更新、開閉装置整備 13箇所(25門) 33,009,120 円</p> <p>負担金 790 千円</p> <p>補助金 6,150 千円 ※ 白石土地改良区が行う事業に対する補助 (補助対象事業費 12,388千円の50%)</p> <p>3 事業効果</p> <p>土地改良施設等の劣化状況に応じた、計画的な更新や予防的な保全対策を行うことができた。</p>												

年度	27	会計	一般会計							単位:千円																									
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業 (繰越明許)			所属	農村整備課 農村管理係																								
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁																								
決算額		5,632				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																									
(予算額)		( 9,340 )					3,780		549	1,303	102																								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																									
<p>1 事業概要</p> <p>地盤沈下対策事業、県営圃場整備事業等で造成された農業水利施設は、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。これらの施設は、耐用年数の経過とともに、今後急速にその機能の低下等が懸念される。既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るためストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じている。地沈水路の制水門などの基幹的な役割を果たしている施設については町が、揚水機・支線水路などについては土地改良区が実施主体となって計画的に整備し、その機能を維持していくこととしている。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>5,497 千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【内訳】 制水門整備工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>㈱津田化洗工業</td> <td>5,497,200円</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>135 千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域農業水利ストックマネジメント事業事務費賦課金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>佐賀県土地改良事業団体連合会</td> <td>135,000円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>土地改良施設等の劣化状況に応じた、計画的な更新や予防的な保全対策を行うことができた。</p>												工事請負費	5,497 千円					【内訳】 制水門整備工事				㈱津田化洗工業	5,497,200円	負担金、補助及び交付金	135 千円					地域農業水利ストックマネジメント事業事務費賦課金				佐賀県土地改良事業団体連合会	135,000円
工事請負費	5,497 千円																																		
【内訳】 制水門整備工事				㈱津田化洗工業	5,497,200円																														
負担金、補助及び交付金	135 千円																																		
地域農業水利ストックマネジメント事業事務費賦課金				佐賀県土地改良事業団体連合会	135,000円																														

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																																									
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業佐賀西部白石地区			所属	農村整備課 農村管理係																																				
目名称		水利施設管理事業費				財源内訳					決算書頁																																				
決算額		12,720				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	104・105																																				
(予算額)		(13,942)					6,606		511	5,603																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																					
<p>1 事業概要</p> <p>国営筑後川土地改良事業により造成された基幹水利施設である白石平野揚水機場、佐賀西部導水路白石線、山脚導水路、白石導水路(調圧水槽を含む)の管理に関し地域農業の農業用水等の需要に的確に対応するとともに、施設のもつ公共・公益的機能を十分に発揮させるため、施設の適正管理に資するものです。</p> <p>補助率 国 30% 県30% 町 40%</p> <p>管理対象施設 : 揚水機場 1箇所(揚水量 2.94×2=5.88m<sup>3</sup>/S)、 佐賀西部導水路白石線 8,122m 山脚導水路 6,565m 白石導水路 2,498m 合計 17,185m(調圧水槽を含む)</p> <p>管理事業内容 揚水機場 電気保安点検、操作・管理点検委託 導水路 操作・管理点検委託</p> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料</td> <td>7,005</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信費・傷害保険料</td> <td>1,430</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,264</td> <td>千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>【内訳】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場保安管理業務委託(高压分)</td> <td>吉原電気管理事務所</td> <td>262,440 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場保安管理業務委託(低压分)</td> <td>吉原電気管理事務所</td> <td>71,280 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託</td> <td>㈱ケイ・イー・エス福岡支店</td> <td>1,404,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野揚水機場等の操作業務委託</td> <td>白石土地改良区</td> <td>690,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・白石平野地区水管理システム点検業務委託</td> <td>㈱荏原電産九州支店</td> <td>1,836,000 円</td> </tr> </table> <p>使用料及び賃借料 土地借上げ料(JR敷地) 21 千円</p> <p>3 事業効果</p> <p>適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。</p>												需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料	7,005	千円	役務費	通信費・傷害保険料	1,430	千円	委託料	4,264	千円			【内訳】				・白石平野揚水機場保安管理業務委託(高压分)	吉原電気管理事務所	262,440 円		・白石平野揚水機場保安管理業務委託(低压分)	吉原電気管理事務所	71,280 円		・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託	㈱ケイ・イー・エス福岡支店	1,404,000 円		・白石平野揚水機場等の操作業務委託	白石土地改良区	690,000 円		・白石平野地区水管理システム点検業務委託	㈱荏原電産九州支店	1,836,000 円
需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料	7,005	千円																																												
役務費	通信費・傷害保険料	1,430	千円																																												
委託料	4,264	千円																																													
	【内訳】																																														
	・白石平野揚水機場保安管理業務委託(高压分)	吉原電気管理事務所	262,440 円																																												
	・白石平野揚水機場保安管理業務委託(低压分)	吉原電気管理事務所	71,280 円																																												
	・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託	㈱ケイ・イー・エス福岡支店	1,404,000 円																																												
	・白石平野揚水機場等の操作業務委託	白石土地改良区	690,000 円																																												
	・白石平野地区水管理システム点検業務委託	㈱荏原電産九州支店	1,836,000 円																																												

単位：千円

年度	27	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金農地維持支払事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	154,790					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 154,791 )						116,093			38,697	103

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有していますが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつあります。このため、農業者等による組織が取組む、水路の泥上げや農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動を支援する。

2 事業実績

農業者等による組織が取組む地域資源の基礎的保全活動(草刈り、水路の泥上げ)や農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化など多面的機能を支える共同活動を支援を行った。

多面的機能支払交付金農地維持支払事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

○負担金、補助及び交付金 154,790,400 円 活動組織数 68組織

支援単価	対象農地面積(ha)	事業費	内訳		
			国費	県費	町費
田 3,000円/10a	5,023.91	150,682,200	75,341,100	37,670,550	37,670,550
畑 2,000円/10a	205.50	4,108,200	2,054,100	1,027,050	1,027,050
計	5,229.41	154,790,400	77,395,200	38,697,600	38,697,600

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 5,229ha)

単位：千円

年度	27	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	96,717					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 96,722 )						73,331			23,386	101,103

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有していますが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつあります。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽や景観形成等農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。

2 事業実績

地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽や景観形成等農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援を行った。

多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】 活動組織数 67組織  
支援単価

田	2,400円/10a (1,800円/10a)	畑	1,440円/10a (1,080円/10a)	農地・水安全管理支払の5年以上継続地区及び資源向上支払(長寿命化)を取組む場合は支援単価の75%単価を適用。弥栄、中甘治、福吉、太原上の4地区が基本単価適用地区。
---	-------------------------	---	-------------------------	---

	対象農地面積(ha)		事業費	内訳			組織数
	田	畑		国費	県費	町費	
5年以上継続地区又は 長寿命化取組地区	4,780.94	129.81	87,424,776	43,712,388	21,856,194	21,856,194	63
5年未満 (長寿命化未取組)	242.97	3.36	5,876,964	2,938,482	1,469,241	1,469,241	4
計	5,023.91	133.17	93,301,740	46,650,870	23,325,435	23,325,435	67

- 賃金(嘱託職員賃金) 1,920,000 円
  - 職員手当等(農地職員人件費、時間外勤務手当に充当) 556,000 円
  - 特別旅費(多面的機能支払研修) 43,140 円
  - 需用費(消耗品費、燃料費) 866,575 円
  - 通信運搬費(切手代) 29,909 円
  - 負担金、補助及び交付金 93,301,740 円
- 事務費(県推進交付金) 3,355,000 円  
事務費(町費) 60,624 円  
計 3,415,624 円

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 5,157ha)

単位：千円

年度	27	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	192,862					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 192,862 )						116,093			76,769	103

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有していますが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつあります。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽や景観形成等農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図り、施設の長寿命化のための活動を支援する。

2 事業実績

水路の整備、更新 ・ 農道のコンクリート、アスファルト舗装 ・ ゲート、ポンプの整備、更新土側溝のコンクリート側溝への更新 ・ ため池のゲート、バルブの更新 等

多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

○負担金、補助及び交付金 192,861,640 円 活動組織数 51組織

支援単価	対象農地面積(ha)	事業費	内訳		
			国費	県費	町費
田 4,400円/10a	4,328.51	190,399,440	95,199,720	47,599,860	47,599,860
畑 2,000円/10a	123.28	2,462,200	1,231,100	615,550	615,550
計	4,451.79	192,861,640	96,430,820	48,215,410	48,215,410

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 4,451ha)

単位：千円

年度	27	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		102,396				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 111,100 )				56,023			6,644	39,729	102	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
1 事業概要												
<p>農道・水路等を適切に維持管理し、その機能を十分に発揮させ農業の振興と農村環境の保全を図るため、町内未舗装農道の舗装工事及び地域の幹線用排水路の整備補修を行うことにより施設機能の保持を図った。</p>												
2 事業実績												
○ 委託料 2,883,600 円												
【内訳】												
農業基盤整備促進事業地沈33号水路整備 測量設計業務委 佐賀県土地改良事業団体連合会 1,587,600 円												
農業基盤整備促進事業白石第7地区農道地質調査業務委託 西日本総合コンサルタント(株) 1,296,000 円												
○ 工事請負費 99,512,280 円												
【内訳】												
農業基盤整備促進事業 白石第7地区農道舗装工事(1期) 富士建設(株) 20,576,160 円 (118号) L=450m (111号) L=479.4m												
農業基盤整備促進事業 白石第7地区農道舗装工事(2期) (株)肥前道路 20,125,800 円 (109号) L=480.8m (117号) L=437.6m												
農業基盤整備促進事業 白石第7地区農道舗装工事(3期) (株) 日出島建設 19,242,360 円 (108号) L=476.1m (116号) L=390m												
農業基盤整備促進事業 白石第7地区農道舗装工事(4期) 富士建設(株) 10,652,040 円 (112号) L=461.4m												
農業基盤整備促進事業 地沈33号水路整備工事 富士建設(株) 28,915,920 円 L=953.5m												
3 事業効果												
<p>水路・農道等を整備補修することにより、施設の機能を十分に発揮することができた。</p>												

<p>土地改良区分担金</p> <p>○基盤整備(地沈33号) 30,503,520*10%=3,050,350</p> <p>○基盤整備(農道整備) 71,892,360* 5%=3,594,600</p>
--

単位：千円

年度	27	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	11	細事業名	ため池等整備事業費				所属	農村整備課 農村整備係	
目名称		ため池等整備事業費				財源内訳					決算書頁		
決算額		31,822				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 37,165 )					30,272		682	868	106,107		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興			
1 事業概要													
<p>堤体より漏水が確認されているため池について、坂田ため池は県営事業により測量試験(土質試験・測量設計)を、坊ヶ谷ため池は概要調書の作成を行った。 近年の豪雨や大規模地震等により多くのため池が被災し大きな被害が生じていることを踏まえて、町内2カ所の防災重点ため池の詳細調査(耐震調査等)を行った。また、武雄市内に在し白石土地改良区が管理するため池についても詳細調査対象であるため、白石土地改良区に対し補助金の交付を行った。</p>													
2 事業実績													
○ 委託料													
調査・診断業務委託料		10,162,800		佐賀県土地改良事業団体連合会 【財源内訳】 国費 10,162,000円 町費 800円				ため池耐震性照査業務(船野ため池、嘉瀬川ため池)					
調査・計画概要書作成業務委託料		5,184,000		佐賀県土地改良事業団体連合会 【財源内訳】 国費 5,000,000円 町費 184,000円				計画概要書作成業務(坊ヶ谷ため池)					
○ 負担金、補助及び交付金													
県営ため池整備事業負担金		1,365,000		佐賀県農山漁村課長 【算出根拠】 9,100千円*15%(国55%、県30%、町15%)				計画概要書作成業務(坊ヶ谷ため池)					
ため池詳細調査事業費補助金		15,110,000		白石土地改良区 【財源内訳】 国費 15,110,000円				ため池耐震性照査業務(朝日ダム、焼米ため池、永谷ため池)					
3 事業効果													
<p>堤体から漏水しているため池を改修することにより、農業用水の確保、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保に寄与することができた。また、詳細調査を行うことにより、ため池の安全性を検証し、必要な場合に改修やハザードマップ作成を行う。</p>													



単位：千円

年度	27	会計	一般会計								
款	6	項	2	目	2	細事業名	林道整備費			所属	農村整備課 水産林務係
目 名 称	林道費					財源内訳				決算書頁	
決 算 額	7,216					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予 算 額)	( 7,500 )						2,600			4,616	107・108

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1.事業概要

林道船野山線は歌垣公園を縦断する観光道としての機能を兼ねた道路となっている。この林道区間うち県道から歌垣公園までの区間は見通しが悪い上幅員が狭小であり、離合が困難であることから、町民はもとより町外からの観光客等から頻繁に苦情が寄せられていた。特に春のつつじの最盛期は仮設信号を設置し、交互通行の規制を強いられていた。

このため、道路の拡幅により車両同士が離合できるよう幅員を確保する。また、周辺一帯が町有の保安林であることから林業用車両による作業に支障を生じないように整備する。

2.事業実績

- 事業名 : 県単林道事業(補助率40%)
- 整備林道名 : 林道船野山線
- 整備延長 : L=193m
- 道路幅員 : W=4.0m~5.3m
- 総事業費 : 6,631千円(うち補助対象事業費6,500千円)
- 主な内容 : 排水施設工(落蓋側溝300)、舗装工(コンクリート舗装120㎡)、集水柵3箇所

■歳入	
林道改良事業費補助金	2,600千円
6,500,000円 × 40%=2,600,000円	

(決算内容)

13 委託料	518,400 円	測量設計業務委託、台帳更新業務委託
15 工事請負費	6,631,200 円	林道改良工事
22 補償、補填及び賠償金	66,100 円	NTT柱・電線移転費

3.事業効果

森林資源の合理的生産の向上、及び流域における水源涵養・山地災害防止機能のより効果的な維持、並びに主要な観光地である歌垣公園への集客が促進され町の活性化に寄与した。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	社会資本整備総合交付金事業 (道路ストック総点検事業)				所属	建設課 建設係
款	8	項	2	目	1							
目 名 称		道路維持費				財 源 内 訳					決算書頁	
決 算 額 ( 予 算 額 )		79,452 ( 80,200 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		115・116
						46,200				33,252		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------------

1 事業概要

町内の町道総延長は約430kmあるが、既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多い。  
平成26年度に約200kmの路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次舗装補修を実施することで、安心・安全で快適な通行を確保する。

2 事業実績

単位:千円

予算科目	金額
11 需用費	200
13 委託料	3,983
15 工事請負費	75,269
計	79,452

単位:千円

路線名等	区分	11 需用費	13 委託料	15 工事請負費	計	主な事業内容
町道福田線				18,252	18,252	施工延長L=376m、舗装工A=2,029㎡ 排水工L=18m、区画線工893m
町道六府方東部線				20,596	20,596	施工延長L=536m、舗装工A=2,310㎡ 区画線工1,139m
町道原田島津線				3,672	3,672	施工延長L=193m、舗装工A=770㎡ 法面整形工A=66㎡
町道原田室島線				2,936	2,936	施工延長L=100m、舗装工A=420㎡
町道廻里津大和線				28,880	28,880	施工延長L=883m、舗装工A=6,052㎡ 区画線工3,620m、排水構造物工L=9m
付帯工事				933	933	安全施設工
修繕工法調査検討業務			3,983		3,983	調査対象路線6路線、舗装構成調査、 舗装たわみ量調査、舗装修繕工法検討
事務費		200			200	現場用消耗品
計		200	3,983	75,269	79,452	

3 事業の効果

老朽化した舗装補修を実施し、道路利用者の安心・安全な通行を確保できた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	8	項	2	目	2	細事業名	社会資本整備総合交付金事業 (道路新設改良費)			所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路新設改良費				財 源 内 訳						
決 算 額 ( 予 算 額 )		84,356 ( 84,980 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
						47,880		9,800		26,676	117	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			

1 事業概要

社会資本整備総合交付金で取り組む路線は、小学、中学及び高校の通学路で主要道路となっている。しかし、いずれの路線も道路幅が狭く、歩行者が危険な状況である。このため、新しく歩道を設置し、車道を整備することにより、歩行者の安全を確保し、人に優しい交通環境の整備を図る。

2 事業実績

単位:千円

予算科目	金額	予算科目	金額
9 旅費	55	16 原材料費	495
11 需用費	624	17 公有財産購入費	3,096
13 委託料	20,163	22 補償補填及び賠償金	8,815
15 工事請負費	51,108	計	84,356

単位:千円

路線名等	区分	9 旅費	11 需用費	13 委託料	15 工事請負費	16 原材料費	17 公有財産購入費	22 補償補填及び賠償金	計	主な事業内容
町道中郷揚田線(福田工区)				248	26,584		558	3,663	31,053	施工延長L=103m、舗装工A=881㎡ 擁壁工L=155m、縁石工L=103m、函渠継足工1箇所
町道高町百貫線(深浦・坂田工区)				19,451	24,394		2,538	5,152	51,535	調査・測量・設計業務延長L=1,100m、工事施工延長L=333m 路盤工A=654㎡、擁壁工L=333m、排水工L=67m
町道六府南方線(東六府方工区)				464					464	家屋移転補償算定業務3戸
町道北川廿治線(福田工区)					130				130	排水工L=79m
事務費等		55	624			495			1,174	研修時旅費、事務用消耗品費、原材料費
計		55	624	20,163	51,108	495	3,096	8,815	84,356	

3 事業の効果

整備路線は、主に小中学校及び高校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行うことにより児童生徒の安全性が確保できる。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	道路新設改良費				所属	建設課 建設係
款	8	項	2	目	2		財源内訳					
目名称		道路新設改良費								決算書頁		
決算額		67,877				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(69,651)						55,000		12,877	117	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第1章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第3節		体系的な交通網の整備・充実			

1 事業概要

地域住民の交通安全の確保を図るため、旧町間を結ぶ合併支援道路を主として整備を行い、地域の生活基盤の充実を図る。

2 事業実績

単位:千円

路線名等	工事種類	延長(m)	本工事費	土地 購入費	移転 補償費	事務費	計	主な事業内容	
町道白石13号線(新村線)	道路改良	115.4	17,088	570	6,619		24,277	(過疎債)	2,000千円 道路改良・舗装
町道白石3号線(太原外瀬線)	道路改良	188.0	31,520	778	2,866		35,164	(過疎債)	3,500千円 道路改良・舗装
町道高町百貫線	道路改良	15.0	7,148		147		7,295		道路改良・舗装
旅費						15	15		研修旅費
消耗品費						48	48		各種資料代
委託料						314	314		補償算定委託料
使用料及び賃借料						635	635		積算システム使用料
原材料費						129	129		現場用資材代
合計	-	-	55,756	1,348	9,632	1,141	67,877		

3 事業効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	8	項	2	目	4	細事業名	橋りょう長寿命化事業			所属	建設課 建設係	
目名称		橋りょう維持費					財源内訳					
決算額		69,529				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 76,338 )				39,816		21,000		8,713	118	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実		
1 事業概要												
白石町が管理する橋梁を良好な管理の下に可能な限り永く利用していくために、点検によって橋梁の現状を正確に把握し、そのデータを基に予防保全型の修繕計画策定を行い、橋梁の長寿命化及び橋梁の修繕・架替え等に係る費用の縮減と平準化を図る。												
2 事業実績												
予算科目		金額		主な業務・工事内容								
13. 委託料	詳細設計・補修設計業務	9,396		115-1橋 L=8.6m (馬洗)、満江1号橋 L=13.3m (遠江)、満江2号橋 L=13.3m (遠江)、68-1号橋 L=4.5m (新明)、代福橋 L=12.5m (八平)								
	橋梁点検業務	18,165		点検数 116橋								
小計		27,561										
15. 工事費	福富大橋補修工事 (町道八平南北線)	9,948		L=27.1m W=5.3m 表面含浸工・断面修復工・注土工								
	八平橋補修工事 (町道八平西線)	8,865		L=13.5m W=6.1m 表面含浸工・伸縮継手工・地覆工・防護柵取替工・舗装工								
	仕合橋補修工事 (町道横手第11号線)	7,607		L=16.0m W=3.6m 表面含浸工・鏡面防水工・注土工・充填工								
	南三南橋補修工事 (町道南三・香焼線)	5,045		L=10.9m W=5.0m 表面含浸工・注土工・充填工								
	福深橋補修工事 (町道深通福吉線)	8,714		L=12.3m W=6.7m 表面含浸工・注土工・地覆工								
小計		40,179										
22. 補償金	八平橋補修工事 (遠江搦1号線)	1,789		水管橋移設 (西佐賀水道)								
小計		1,789										
合計		69,529		-								
3 事業効果												
予防保全型の維持補修管理により、安心安全の交通ネットワーク (道路網) を確保した。												

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	白石町りんりん公園整備事業費	所属	建設課 建設係	
款	8	項	5	目	2					
目名称		公園費				財源内訳			決算書頁	
決算額 (予算額)		3,298 ( 3,659 )				国庫	県費	地方債		その他
									3,298	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第1節	生活基盤の充実		

1 事業概要

主要地方道武雄福富線の歩道設置が平成28年度佐賀県の事業により計画されており、JR白石駅舎及び駅前広場、白石町りんりん公園の一部が道路用地内にかかるため、移転整備を行う。

2 事業実績

単位:千円

区分	金額	主な事業内容
09 旅費	33	普通旅費(JR九州協議)
11 需用費	9	印刷製本費
12 役務費	73	仮設トイレし尿汲取料
13 委託料	2,626	りんりん公園公衆用トイレ建築設計委託費 ※建築費委託料(19,374千円)を平成28年度へ繰越
14 使用料及び賃借料	557	仮設トイレリース料
計	3,298	

3 事業の効果

白石駅舎及び周辺施設の移転を行うことにより、県道武雄福富線歩道設置事業の円滑な推進を図ることができる。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	10	項	6	目	2	細事業名	パークゴルフ場整備費			所属	建設課 建設係	
目 名 称		体育施設費				財 源 内 訳						
決 算 額 ( 予 算 額 )		7,269 ( 7,271 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
										7,269	149	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実				

1 事業概要

健康で心豊かなライフスタイルの促進として、子供からお年寄りまでの世代間交流と生涯スポーツの振興と学校行事等のレクリエーションや地域内外の人々のコミュニケーションの場となるためのパークゴルフ場(敷地内総面積 A=7,530㎡)整備を行う。

2 事業実績

単位:千円

区 分	金 額	主な事業内容
13 委託料	2,809	測量・設計業務委託費
15 工事請負費	1,274	盛土造成工事費 ※造成工事・電気工事・サイン設置工事(44,925千円)を平成28年度へ繰越
18 備品購入費	3,186	パークゴルフ場整備に伴う備品購入費用 ※備品購入費(2,914千円)を平成28年度へ繰越
計	7,269	

3 事業の効果

- ・パークゴルフの専用施設として整備するため、若者から高齢者まで一人からでも、いつでも利用 できることで、町民の健康増進につながり、各種グループ団体の利用で町民の親睦が図られる。
- ・有明干拓記念公園を有効利用することができる。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	道路等環境整備事業費 住民協働環境整備資材支給事業費	所属	建設課 維持管理係		
款	8	項	1	目	1						
目名称	土木総務費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	5,951 ( 5,951 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
									5,951		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------------

○道路等環境整備事業

1 事業概要 各地区が主体となって施行する地区内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行った。(道路整備、水路整備)

2 事業実績 19 負担金補助及び交付金 1,961,000 円 実施地区数 3地区

地区名	事業内容		対象事業費	交付金額	補助率
栄町区	法定外水路整備工事	コンクリート蓋・グレーチング蓋設置 L=65.0m	1,504,577	1,200,000	80%
牛屋西分区	里道舗装工事	土留L型設置・As舗装 L=16.8m	402,038	201,000	50%
古賀区	里道舗装工事	As舗装 L=40.0m	705,397	560,000	80%
合計			2,612,012	1,961,000	75%

3 事業効果 地域住民の生活に必要な不可欠な道路や水路を、地域が主体となって施工される補助事業であり、生活環境の向上に寄与することができた。

○住民協働環境整備資材支給事業

1 事業概要 地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民自ら施工する事業にかかる経費のうち、資材代や機械借上料等の補助をおこなった。

2 事業実績 19 負担金補助及び交付金 3,989,069 円 実施地区数 11地区

地区名	事業内容	交付金額	地区名	事業内容	交付金額
小島区	GR撤去及び縁石設置	361,980	百貫区	水路護岸木柵工事	352,448
栄町区	水路護岸天端Co打設工事	190,433	吉村区	町道法面Co打設工事	500,000
川津区	公道Co舗装工事	436,970	神辺区	町道側溝蓋設置工事	500,000
今泉区	町道法面Co打設工事	423,098	古賀区	水路法面Co打設工事	231,000
新明区	町道法面Co打設工事	253,500	東郷区	町道法面Co打設工事	500,000
大戸区	公道路肩整備工事	239,640	合計	11地区	3,989,069

3 事業効果 町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことで、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができた。

合計 5,950,069 円



年度	27	会計	一般会計			単位:千円					
款	8	項	6	目	2	細事業名	公営住宅ストック総合改善事業		所属	建設課 建築住宅係	
目名称	住宅管理費					財源内訳					
決算額 (予算額)	44,574 ( 56,170 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁 122・123
						14,400				30,174	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章	ゆとりある快適な住みよいまち 【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			

1 事業概要

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の補修等を行い、町営住宅適正な管理を図った。

2 事業実績

節	予算額	決算額	内容説明
11需用費	50	14	事務用消耗品費、書籍代 47,956円
13委託料	7,320	3,432	六角橋住宅外壁改修工事設計監理業務 1,023,840円
			廻里津住宅下水道接続工事設計業務 2,138,400円
15工事請負費	48,800	41,128	廻里津住宅合併処理浄化槽解体工事設計業務 270,000円
			六角橋住宅外壁改修工事 33,522,120円
			廻里津住宅下水道接続工事 3,975,480円
合計	56,170	44,574	廻里津住宅合併処理浄化槽解体工事 3,629,880円

3 事業効果

老朽化した町営住宅の補修を行うことにより、施設の延命化を図ることができた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	公営住宅ストック総合改善事業(繰越明許)	所属	建設課 建築住宅係	
款	8	項	6	目	2					
目名称	住宅管理費					財源内訳			決算書頁	
決算額 (予算額)	5,130 ( 5,739 )					国庫	県費	地方債		その他
									5,130	123
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 章		ゆとりある快適な住みよいまち 【町の基盤整備】		基本計画 第 1 節		生活基盤の充実		

1 事業概要

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の補修等を行い、町営住宅適正な管理を図った。

2 事業実績

節	予算額	決算額	内容説明
15工事請負費	5,739	5,130	上廿治住宅合併処理浄化槽解体工事 5,130,000円
合計	5,739	5,130	

3 事業効果

老朽化した町営住宅の補修を行うことにより、施設の延命化を図ることができた。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																							
款	2	項	1	目	8	細事業名	子育て世帯応援事業			所属	学校教育課																		
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁																		
決算額		21,878				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	53・55																		
(予算額)		( 25,000 )								21,878																			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																			
<p>1 事業概要</p> <p>町長の公約である『出産祝い金の創設』について『生まれた時よりも、その後の成長のほうが経済的負担が大きい』という子育て世代の声が多かったことを受けて、切れ目のない子育て支援策として小学校6年生及び中学校3年生の学校給食費の無償化を実施する。 平成27年度については学校給食費相当額の商品券を配布し、保護者の経済的な負担を軽減する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○商品券配布対象者は、次の全ての要件を満たしている保護者とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校(小学部)6年生又は中学校(中学部)3年生のいずれかの学年に在籍児童等がいる保護者であること。</li> <li>・ 町内に住所を有する在籍児童等の保護者であること。</li> <li>・ 白石町立の小学校又は中学校に通学する在籍児童等の保護者の場合は、平成27年4月から12月までの学校給食費の未納がないこと。</li> </ul> <p>3 事業実績</p> <p>○商品券配布実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>枚数(500円/枚)</th> <th>配布人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生分</td> <td>19,432</td> <td>211</td> </tr> <tr> <td>中学生分</td> <td>24,161</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>43,593</td> <td>446</td> </tr> </tbody> </table> <p>○支出額</p> <table> <tr> <td>11 需用費(消耗品費)</td> <td>32,465 円</td> </tr> <tr> <td>19 負担金、補助及び交付金</td> <td>21,845,100 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,877,565 円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>地域経済の活性化を図るとともに将来を担う子どもを安心して健やかに産み育てることができるまちづくりを推進した。</p>												区分	枚数(500円/枚)	配布人数	小学生分	19,432	211	中学生分	24,161	235	合計	43,593	446	11 需用費(消耗品費)	32,465 円	19 負担金、補助及び交付金	21,845,100 円	合計	21,877,565 円
区分	枚数(500円/枚)	配布人数																											
小学生分	19,432	211																											
中学生分	24,161	235																											
合計	43,593	446																											
11 需用費(消耗品費)	32,465 円																												
19 負担金、補助及び交付金	21,845,100 円																												
合計	21,877,565 円																												

年度	27	会計	一般会計			単位:千円											
款	10	項	2・3	目	1	細事業名	学校教育支援員配置事業			所属	学校教育課 庶務係						
目名称	学校管理費					財源内訳					決算書頁						
決算額 (予算額)	42,174 ( 42,510 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	132・136						
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成							
<p>1 事業概要</p> <p>今の学校現場では、不登校(別室登校を含む)児童生徒への対応、障がい等の特別な支援が必要な児童生徒への対応、補充学習による学力の向上への対応など、児童生徒の個に応じた支援の充実が求められている。しかしながら限られた人員(教職員)での対応では十分な支援を行うことができていない状況にある。そこで、学校現場で児童生徒への個別対応に適した教育支援員を配置し、状況把握と早期に適切な対応を行うことにより、教職員の負担軽減と児童生徒へのきめ細やかな支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別室登校及び不登校児童生徒への対応補助</li> <li>・障がい等により個別対応が必要な登校児童生徒への対応</li> <li>・授業や補充学習の指導補助</li> </ul> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>賃金</td> <td>小学校(47人)</td> <td>31,912,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校(11人)</td> <td>10,262,000 円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>各学校現場において教育支援員を配置して、児童生徒のそれぞれの状況に応じた適切な支援を行うことにより、児童生徒へのきめ細やかな指導・支援が図れた。</p>												賃金	小学校(47人)	31,912,000 円		中学校(11人)	10,262,000 円
賃金	小学校(47人)	31,912,000 円															
	中学校(11人)	10,262,000 円															

年度	27	会計	一般会計			単位:千円						
款	10	項	2	目	2	細事業名	コミュニティ・スクール導入促進事業			所属	学校教育課 庶務係	
目名称		教育振興費				財源内訳					決算書頁	
決算額		1,797				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	134・135・138・139	
(予算額)		( 1,909 )				576				1,221		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
1 事業概要												
<p>熟議や協働のもと信頼される開かれた学校づくりを目的として、学校運営協議会を設置し、地域に根差したコミュニティ・スクールの導入のあり方と推進について、実践を通じて調査・研究を行う。</p>												
2 事業実績												
須古小学校	40,000	円	白石中学校	58,341	円							
六角小学校	84,807	円	福富中学校	350,030	円							
白石小学校	51,975	円	有明中学校	350,190	円							
北明小学校	350,000	円										
福富小学校	352,338	円										
有明東小学校	45,677	円										
有明西小学校	34,000	円										
有明南小学校	79,552	円										
3 事業効果												
<p>実践2年目の福富小学校においては、保護者や地域の方に「学校支援サポーター」として関わってもらったことで、保護者や地域の方の学校への関心が高まった。また、実践1年目の学校においては、学校運営協議会設置にむけ推進委員会で協議を行ってきたことにより、委員の「コミュニティ・スクール」への理解が深まり、活発な議論が行われた。</p>												

年度	27	会計	一般会計			単位:千円											
款	10	項	2	目	2	細事業名	小学校移動パソコン教室整備事業			所属	学校教育課						
目名称	教育振興費					財源内訳											
決算額	25,162 (予算額) ( 25,348 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁						
(予算額)																25,162	135
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成							
1 事業概要																	
<p>パソコン教室パソコンのリース満了、老朽化による更新に伴い、小学校のパソコン教室のあり方として、平成25年度より移動パソコン教室による運用を行っている。費用の問題、授業での台数不足の問題等を解決するため、123台(3グループ×41台)のタブレット型パソコンをリースし、小学校間を巡回し、利用した。また、機器の移動、授業のサポート、トラブル解消のため、ICT支援員を配置し運用を行った。</p>																	
<table border="1"> <tr> <td>Aグループ</td> <td>須古小学校、六角小学校</td> </tr> <tr> <td>Bグループ</td> <td>白石小学校、福富小学校、有明東小学校</td> </tr> <tr> <td>Cグループ</td> <td>北明小学校、有明西小学校、有明南小学校</td> </tr> </table>						Aグループ	須古小学校、六角小学校	Bグループ	白石小学校、福富小学校、有明東小学校	Cグループ	北明小学校、有明西小学校、有明南小学校	※半月から1か月を目途に移動					
Aグループ	須古小学校、六角小学校																
Bグループ	白石小学校、福富小学校、有明東小学校																
Cグループ	北明小学校、有明西小学校、有明南小学校																
2 事業実績																	
委託料																	
町内小学校 移動パソコン教室運用委託料						16,984,080 円 ※町内8小学校(3グループに分ける)でのパソコンを利用した授業を行えるようにするため、ICT機器利活用サポート員による、移動パソコン教室の機器の移動及びICT機器を利活用した教育支援業務 月額 1,415,340円 × 12か月 = 16,984,080円											
使用料及び賃借料																	
町内小学校 移動パソコン機器リース料						8,177,400 円 ※月額 681,450円 × 12か月 = 8,177,400円											
3 事業効果																	
町内小学校で一律に最新型のタブレットパソコンを利用した授業が行え、児童の興味と思考を高める授業ができた。																	

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	10	項	1	目	3	細事業名	教科書改訂移行事業費				所属	学校教育課
目名称		教育振興費				財源内訳					決算書頁	
決算額		14,097				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 15,587 )								14,097	130・131	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
<p>1 事業概要</p> <p>4年に一度の教科書改訂に対応した町内小学校全学年へのデジタル教科書の導入</p> <p>①小学校に国語及び算数のデジタル教科書を導入</p> <p>②導入するデジタル教科書に対応(老朽化)していない電子黒板用パソコンを更新</p> <p>③導入するデジタル教科書の操作研修会の実施</p> <p>2 事業実績</p> <p>・需用費【デジタル教科書購入費】 6,428,160 円</p> <p>・委託料【デジタル教科書設定委託料】 1,080,000 円</p> <p>・備品購入費【デジタル教科書用パソコン購入費】 6,588,000 円</p> <p>3 事業効果</p> <p>教師用のデジタル教科書を導入し、電子黒板を利用して児童の興味を引く、インパクトのある授業を展開するなど、わかりやすい授業の展開が図られた。</p>												

年度	27	会計	一般会計								単位:千円	
款	10	項	2	目	1	細事業名	小学校施設改修費				所属	学校教育課
目名称		学校管理費				財源内訳					決算書頁	
決算額		88,426				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 95,470 )							80,000	8,426	133	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
1 事業概要												
町内の小学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、児童の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。												
2 事業実績												
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 修繕料(緊急を要する修繕、プール濾過機等補修ほか) <span style="float: right;">6,150,027 円</span></li> <li>■ 委託料(六角小、福富小体育館外壁改修工事設計・管理委託ほか) <span style="float: right;">3,110,400 円</span></li> <li>■ 工事請負費(六角小、福富小体育館外壁改修工事、有明東小給食室改修工事ほか) <span style="float: right;">79,164,960 円</span></li> </ul>												
88,425,387 円												
※公共施設整備基金繰入金 80,000千円充当												
3 事業効果												
児童及び保護者並びに教育現場が安心安全な学校施設としての整備を図ることで、よりよい教育現場の整備することは必須であり、適切な維持管理により、保護者に安心をあたえ、児童の教育充実及び安全確保が図られた。												



年度	27	会計	一般会計								単位:千円	
款	10	項	2	目	1	細事業名	小学校施設改修費(繰越明許)				所属	学校教育課
目名称	学校管理費					財源内訳					決算書頁	
決算額	623					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 623 )									623	133	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
<p>1 事業概要</p> <p>町内の小学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、児童の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。</p> <p>2 事業実績</p> <p>■工事請負費(平成26年度有明東小学校プール濾過装置修繕) 622,080 円</p> <p>3 事業効果</p> <p>児童及び保護者並びに教育現場が安心安全な学校施設としての整備を図ることで、よりよい教育現場の整備することは必須であり、適切な維持管理により、保護者に安心をあたえ、児童の教育充実及び安全確保が図られた。</p>												

年度	27	会計	一般会計							単位:千円	
款	10	項	05	目	02	細事業名	中央公民館費			所属	生涯学習課 生涯学習係
目名称	公民館費					財源内訳				決算書頁	
決算額	15,640					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	(15,871)						2,400			13,240	141~143
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第4章		個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】			基本計画 第2節		生涯学び楽しめる環境の充実	

1 事業概要

- ・自治公民館長報酬、費用弁償：均等割51,000円、世帯割400円/1世帯、費用弁償1,000円/1回を支払う。
- ・自治公民館活動補助金：均等割18,000円、世帯割180円/1世帯を補助する。
- ・自治公民館施設整備補助金：自治公民館の新築、増改築、駐車場舗装、放送設備の改修をする場合、総事業費の20%を補助する。
- ・身近なユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業補助金：自治公民館に対し和式トイレから洋式トイレへ改修する場合1便房につき20万円、合わせてスペースを広げる場合1便房につき40万円を補助する。(1公民館2便房まで)

2 事業実績

01 報酬	8,555千円	自治公民館長報酬(109名)	8,554,600円
09 旅費	499千円	自治公民館長費用弁償	499,000円
11 需用費	205千円	消耗品費	86,832円
		生涯学習・スポーツ行事予定表印刷	117,936円
19 負担金、補助 及び交付金	6,381千円	佐賀県公民館連合会負担金	18,940円
		杵島郡公民館連合会負担金	24,000円
		自治公民館施設整備補助金(3館)	628,000円
		身近なユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業補助金(6館)	2,400,000円
		自治公民館活動交付金(109館)	3,310,020円

□白石町自治公民館施設整備補助金(単位:円)

公民館名	総事業費	交付金額	種別
廻里津	1,706,400	341,000	増改築
嘉瀬川	572,400	114,000	増改築
太原棚	868,320	173,000	増改築
合計	3,147,120	628,000	

□白石町身近なユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業補助金(単位:円)

公民館名	総事業費	交付金額	公民館名	総事業費	交付金額
戸ヶ里	1,112,400	800,000	福田北	606,100	400,000
島津	422,161	400,000	深浦東分	266,760	200,000
新明1	223,689	200,000	太原下	419,148	400,000
合計	3,050,258	2,400,000	合計	3,050,258	2,400,000

3 事業効果

地域行政及び社会教育並びに社会福祉の一端を担う自治公民館の施設整備を促進するため、自治公民館整備に係る経費の一部を補助する。  
また、自治公民館を改修することにより利用者の利便性と事業費補助に伴う地域住民の負担軽減につながった。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円																																																																																																																																																																													
款	10	項	05	目	03	細事業名	文化活動推進・文化財保護費			所属	生涯学習課 生涯学習係																																																																																																																																																																								
目名称		文化活動推進・文化財保護費				財源内訳					決算書頁																																																																																																																																																																								
決算額		3,479				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	143・144																																																																																																																																																																								
(予算額)		( 4,672 )							2,309	1,170																																																																																																																																																																									
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】			基本計画 第 3 節		地域文化の伝承と新たな魅力の創造																																																																																																																																																																										
<p>1 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化活動推進:九州・全国及び世界的団体が主催する競技大会若しくは研究大会又は表彰式典等への出場者に対し、1人あたり、九州大会では5,000円、全国大会では10,000円、国際大会では50,000円を交付する。ただし、団体においては、10万円を限度とする。</li> <li>「愛」をテーマとする和歌を全国から募集する「歌垣の里・白石 三十一文字コンテスト」を開催し、入賞53首を選考し表彰する。</li> <li>文化財保護:開発行為と埋蔵文化財保護との調整を図る。指定文化財の維持管理・公開を委託する。各種文化財の調査及び啓発推進。重要文化財の指定化。</li> <li>町重要文化財(絵図)「幽霊図」修復保存事業の補助。</li> <li>伝統芸能の保存・伝承に必要な不可欠な用具の購入及び修理に要する経費に対し、一団体当たり年度内で10万円を限度として、2分の1以内を助成する。</li> </ul>																																																																																																																																																																																			
<p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>01 報酬</td> <td>0千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>08 報償費</td> <td>219千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>三十一文字コンテスト選者謝金</td> <td></td> <td></td> <td>60,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>三十一文字コンテスト入賞記念品</td> <td></td> <td></td> <td>158,402円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>09 旅費</td> <td>0千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>96千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>消耗品費</td> <td></td> <td></td> <td>17,430円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>三十一文字コンテスト入賞歌集印刷費</td> <td></td> <td></td> <td>78,246円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 役務費</td> <td>102千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>三十一文字コンテスト募集チラシ・選考結果等送料</td> <td></td> <td></td> <td>102,047円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>449千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>三十一文字コンテスト掲示板設置委託料(2基)</td> <td></td> <td></td> <td>234,360円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>指定文化財維持管理委託料(11団体2個人)</td> <td></td> <td></td> <td>215,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14 使用料及び賃借料</td> <td>37千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料</td> <td></td> <td></td> <td>36,720円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19 負担金、補助及び交付金</td> <td>2,576千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>町重要文化財(絵図)「幽霊図」修復保存事業補助金</td> <td></td> <td></td> <td>65,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>伝承芸能保存育成助成金</td> <td></td> <td></td> <td>202,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>文化振興財団自主事業補助金</td> <td></td> <td></td> <td>2,179,141円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>文化振興激励費交付金</td> <td></td> <td></td> <td>130,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>												01 報酬	0千円											08 報償費	219千円					三十一文字コンテスト選者謝金			60,000円									三十一文字コンテスト入賞記念品			158,402円			09 旅費	0千円											11 需用費	96千円					消耗品費			17,430円									三十一文字コンテスト入賞歌集印刷費			78,246円			12 役務費	102千円					三十一文字コンテスト募集チラシ・選考結果等送料			102,047円			13 委託料	449千円					三十一文字コンテスト掲示板設置委託料(2基)			234,360円									指定文化財維持管理委託料(11団体2個人)			215,000円			14 使用料及び賃借料	37千円					埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料			36,720円			19 負担金、補助及び交付金	2,576千円					町重要文化財(絵図)「幽霊図」修復保存事業補助金			65,000円									伝承芸能保存育成助成金			202,000円									文化振興財団自主事業補助金			2,179,141円									文化振興激励費交付金			130,000円		
01 報酬	0千円																																																																																																																																																																																		
08 報償費	219千円					三十一文字コンテスト選者謝金			60,000円																																																																																																																																																																										
						三十一文字コンテスト入賞記念品			158,402円																																																																																																																																																																										
09 旅費	0千円																																																																																																																																																																																		
11 需用費	96千円					消耗品費			17,430円																																																																																																																																																																										
						三十一文字コンテスト入賞歌集印刷費			78,246円																																																																																																																																																																										
12 役務費	102千円					三十一文字コンテスト募集チラシ・選考結果等送料			102,047円																																																																																																																																																																										
13 委託料	449千円					三十一文字コンテスト掲示板設置委託料(2基)			234,360円																																																																																																																																																																										
						指定文化財維持管理委託料(11団体2個人)			215,000円																																																																																																																																																																										
14 使用料及び賃借料	37千円					埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料			36,720円																																																																																																																																																																										
19 負担金、補助及び交付金	2,576千円					町重要文化財(絵図)「幽霊図」修復保存事業補助金			65,000円																																																																																																																																																																										
						伝承芸能保存育成助成金			202,000円																																																																																																																																																																										
						文化振興財団自主事業補助金			2,179,141円																																																																																																																																																																										
						文化振興激励費交付金			130,000円																																																																																																																																																																										
<p>3 事業効果</p> <p>地域の文化の向上と活性化を期し、ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する誇りと愛着心を増進させることができた。</p>																																																																																																																																																																																			

単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	青少年育成費	所属	生涯学習課 生涯学習係		
款	10	項	05	目	04						
目名称	青少年育成費					財源内訳			決算書頁		
決算額 (予算額)	2,337 ( 2,740 )					国庫	県費	地方債		その他	一般財源
							332		1,511	494	144

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	---------------	-----------------------------	---------------	---------------

1 事業概要

- ・ 青少年の健全育成を積極的に推進するために、地域の人たちや関係団体との協力のもと、地域ぐるみで見守り、地域を拠点とした文化活動、野外活動、自然活動を行う。
- ・ 自然の中で、たくましさと自主性を学び、友情を育み、自然体験をおして子ども達の資質を高め、白石町の青少年リーダー育成をめざす。
- ・ 放課後子ども教室推進事業 国1/3、県1/3、市町1/3 補助対象経費498千円×2/3=332千円  
 ○おどぼろ俱樂部・・・町内小学校4～6年生の希望者(H27:28名)に、野外活動を中心とした年間10回程度の体験学習活動を行う。  
 ○ジュニア合唱教室・・・小学生の希望者(H27:15名)を対象に、毎月第2第4土曜日、合唱の指導を行う。
- ・ 青少年育成町民会議では、通学合宿、防犯パトロール、花いっぱい運動の推進及び青少年育成団体への助成等を行っている。

2 事業実績

08 報償費	550千円	おどぼろ俱樂部特別講師謝金	124,000円
		おどぼろ俱樂部指導者謝金	149,800円
		ジュニア合唱教室講師謝金	276,000円
09 旅費	1,028千円	おどぼろ俱樂部旅費	1,028,490円
11 需用費	186千円	消耗品費	90,385円
		食糧費	95,487円
12 役務費	65千円	通信運搬費	5,642円
		傷害保険料	59,140円
14 使用料及び賃借料	20千円	会場借上料	8,700円
		おどぼろ使用料	11,000円
19 負担金、補助及び交付金	488千円	青少年育成町民会議補助金	487,620円

H27おどぼろ俱樂部			
回	内 容	予定日	場 所
1	開講式・レクリエーション	5月30日	白石町総合センター
2	自然と緑の教室	6月20日	福富ゆうあい館
3	民泊体験の勉強会	7月11日	健康センターほか
4	長崎県で漁師になろう(漁村民泊)	8/7～9	長崎県平戸市大島村
5	ナイトウォーク	9月26日	鹿島駅～総合センター
6	安心院で農村民泊だ!	10/24～25	大分県宇佐市安心院町
7	黒髪ハイキング(登山)	11月21日	黒髪山
8	しめ縄作りともちつき大会	12月19日	ふれあい郷「遊喜館」
9	親子でお仕事体験(町商工青年部との合同企画)	1月17日	白石町総合センター他
10	ちょこっとボランティア&閉講式	2月27日	ふれあい郷「遊喜館」

3 事業効果

青少年育成事業とおし、地元の人たちの指導・協力・サポートによって、白石町の子ども達がたくましく元気に育ち、安全で明るい地域づくりができる。子どもたちの生きる力を育み、地域教育力の向上が図られる。また、集団での自然体験を行うことにより、自然の美しさ・厳しさを体感し、自立を促し、社会の一員としての責任感を知り、白石町の子どもとしての様々な能力を養う。

単位：千円

年度	27	会計	一般会計								
款	10	項	6	目	1	細事業名	町スポーツ大会費			所属	生涯学習課 生涯スポーツ係
目名称	保健体育総務費					財源内訳					
決算額	788					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 950 )									788	147・148

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第2節	生涯学び楽しめる環境の充実
-------------------------------	-------------	-------------------------	-------------	---------------

1 事業概要

事業名	自治公民館対抗女子ソフトバレーボール大会	自治公民館対抗男子ソフトボール大会	ファミリースポーツデー
開催日	平成27年6月14日(日)	平成27年9月13日(日)	平成27年9月20日(日)
会場	白石社会体育館・白石中学校体育館	総合グラウンド他9会場	白石町総合運動場
内容	参加39チームを、6つのコートに分けて、環状リーグ戦2パート方式で女子ソフトバレーボール大会を実施。	71チームを9クラスに分けてのトーナメント方式で、男子ソフトボール競技大会を実施。	グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げ、ヒットだ!ターゲット、ドッジビーゴルフ、紙飛行機などニュースポーツを実施。

2 事業実績

参加人数等	89公民館中33分館(白石10分館11チーム、福富9分館9チーム、有明14分館19チーム)参加。	89公民館中71チーム(白石46、福富9、有明16)人数にして選手約1160人。	約30名参加。参加者は複数の種目に参加しています。
事業費	8.報償費 153,500円 11.需用費 61,500円	8.報償費 308,397円 11.需用費 211,964円 16.原材料費 36,180円	8.報償費 10,000円 9.旅費 5,000円 11.需用費 1,040円
事業費計	215,000円	556,541円	16,040円

3 事業効果

事業効果	第3回大会の実施。全町行事であるが、白石地域の参加チームが少ない。ケーブルテレビなどでの広報活動を実施。	第4回大会の実施。前回とほぼ同数。リンク付けを実施して同レベル同士が戦い、大会としては盛り上がった。	ニュースポーツを経験して頂き、好評を得ることができたが、広報不足の面があった。
------	--	--	---

単位:千円

年度	27	会計	一般会計								
款	10	項	6	目	1	細事業名	ロードレース大会 (歌垣の郷ロードレース大会)			所属	生涯学習課 生涯スポーツ係
目名称	保健体育総務費					財源内訳					
決算額	3,900					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 4,186 )							3,000		900	148
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実	

### 1 事業概要

#### 歌垣の郷ロードレース大会

「しろいし」の知名度を全国的に高めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し町のPR活動と活性化を図る。

① 大会開催日:平成28年3月20日(日)(毎年3月第3日曜日)

大会参加者:第21回 2,574人(平成27年度)

競技種目:日本陸連公認コース10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部

合計5種目 15競技を実施

※参考 競技申込者:第1回・769名 第2回・985名 第3回・1,115名 第4回・1,503名 第5回・2,104名 第6回・2,014名

第7回・2,185名 第8回・2,343名 第9回・2,324名 第10回・2,946名 第11回・2,522名 第12回・2,718名

第13回・2,776名(平成19年度) 第14回・2,788名(平成20年度) 第15回・2,701名(平成21年度) 第16回・2,814名(平成22年度)

第17回・2,720名(平成23年度) 第18回・2,784名(平成24年度) 第19回・2,746名(平成25年度) 第20回・3,154名(平成26年度)

② 企画・運営:実行委員会形式による大会の企画・運営

実行委員会の構成メンバー:委員長はじめ総勢30名で構成(陸上関係者・学校・スポーツ推進委員等)

タイム計測(タグ付き)者については、今回の大会から参加料を一律500円値上げした。(500円→1,000円、1,500円→2,000円)

### 2 事業実績

#### 13. 委託料

歌垣の郷ロードレース大会実行委員会へ委託 3,900,164円

① 今回は12月に日本陸連公認検定を実施(10キロ)。公認期間 2016年1月1日~2020年12月31日

② 実行員会を10月から3月まで計5回開催

※総事業費(町の委託料のほか参加料等の収入含み、そこから支出した経費) 8,193,565円

### 3 事業効果

ロードレース大会を開催することにより、町の活性化、「駅伝の町白石」のPR。町民へのスポーツ意識の高揚を図ることができた。

記念大会後で参加者は例年ペースに戻ったが、参加料値上げによる参加減を最小減に食い止めた。

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 (総括表)			所属	企画財政課 政策推進係	
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)	74,542 ( 128,200 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	52~55	
			73,106						1,436			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 - 章			-			基本計画 第 - 節		-		
<p>1 事業概要</p> <p>平成26年12月27日に閣議決定された「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」においては、「経済の脆弱な部分に的を絞り、かつスピード感を持って対応を行うことで、経済の好循環を確かなものとする」とともに、地方にアベノミクスの成果を広く行き渡らせることを目指す」とこととされ、①地域の実情に配慮しつつ、消費を喚起する、②しごとづくりなど地方が直面する構造的な課題への実効ある取組を通じて地方の活性を促すことなどに重点を置いて取りまとめられ、国の経済対策として補正予算により、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金が創設された。これに対応するため、白石町においても、この交付金を活用して各種事業を行った。  <b>※平成26年度3月補正予算により、平成27年度に繰越で事業実施</b></p> <p>2 事業実績</p> <p>地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金</p> <p>1 地域消費喚起・生活支援型……地方公共団体が実施する、地域における消費喚起やこれに直接効果を有する生活支援策に対して国が支援するもの。</p> <p>2 地方創生先行型……地方公共団体による地方版総合戦略の早期かつ有効な策定と、これに関する優良施策等の実施に対し、国が支援するもの。</p>												
交付金タイプ		事業名				総事業費	交付金充当額	一般財源				
1. 地域消費喚起・生活支援型	元気しろいしプレミアム商品券2015発行事業				30,692	30,692	0					
	県プレミアム商品券町内消費拡大事業				4,471	4,471	0					
	小 計				35,163	35,163	0					
2. 地方創生先行型	まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業				7,172	7,172	0					
	地域資源活用観光振興事業				4,538	4,533	5					
	白石がばいよかとこ発信事業				16,387	16,387	0					
	しろいし農業塾				11,282	9,851	1,431					
	小 計				39,379	37,943	1,436					
交 付 金 事 業 総 計						74,542	73,106	1,436				

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 (元氣しろいしプレミアム商品券2015発行事業)			所属	産業創生課 商工観光係	
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁	
決算額		30,692				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 30,000 )				30,692					52・55	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出		
1 事業概要												
<p>町内の商店等での消費を拡大することにより商工業の振興を図る目的で、白石町商工会が行うプレミアム商品券発行事業に対し、補助を行った。補助金の対象はプレミアム分及び事務費の全額。事業実施主体は白石町商工会であり、額面12,000円の商品券を10,000円で販売し、1世帯あたり5万円分を上限に予定数の12,000セットを完売した。額面12,000円の内、1,000円分を大型店では使用不可とする券とし、小規模店舗でのみ使用可能な券とすることで小規模店に対する配慮を行った。</p>												
2 事業実績												
<p>08.報償費 131 千円 (事業検証のための調査費)</p> <p>19.負担金補助及び交付金 30,561 千円 (商工会への事業補助金)</p> <p>事業実施主体:白石町商工会</p> <p>販売実績: 120,000,000円(12,000セット)      発売日: 平成27年10月17日(土)・18日(日) 白石町役場・ゆうあい館・有明公民館            発行総額: 144,000,000円      平成27年10月19日(月)~23日(金) 元氣のたまご            換金額: 143,619,000円      平成27年10月31日(土) 白石町役場            プレミアム分: 23,936,500円(換金額/6)      販売世帯数: 1,969世帯            事務費: 6,624,648円      参加事業者数: 197店舗</p>												
3 事業効果												
<p>事業を検証するアンケートの回答で、町民の消費の向上に効果があった。また、町内商工業の売上向上にも効果があった。</p>												





単位:千円

年度	27	会計	一般会計			細事業名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 (まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業)	所属	企画財政課 政策推進係
款	2	項	1	目	8				
目名称	地域づくり推進費				財源内訳			決算書頁	
決算額 (予算額)	7,172 (10,600)				国庫	県費	地方債		その他
					7,172				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第1章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第1節		生活基盤の充実	

1 事業概要

まち・ひと・しごと創生については、国と地方が一体となり、中長期的な視点に立って取り組むこととされている。地方版総合戦略の策定に当たり、幅広い年齢層からなる住民代表や産業界・市町村や国の関係行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア(産官学金労言)で構成する推進組織でその方向性や具体策について審議・検討するなど、広く関係者の意見が反映されるようにすることが重要。  
 まち・ひと・しごと創生を効果的・効率的に推進していくため、市町村は住民、NPO、関係団体や民間事業者等の参加・協力を受け、国の長期ビジョン及び総合戦略、都道府県の人口ビジョンと総合戦略を勘案して、人口の現状と将来の展望を提示する人口ビジョンを策定し、これを踏まえて今後5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた総合戦略を平成27年度中に策定することが努力義務として要請されていたことを受けて、推進・検証組織を設置し、人口ビジョン及び総合戦略策定を行った。

2 事業実績

(1)白石町まち・ひと・しごと創生推進会議委員 出席経費(4回開催)	8. 報償費	全委員19人中職務出席5人分を除く14人分	5,400円×延べ45人 =243,000円
(2)策定事務費	11. 需用費	消耗品費 事務用消耗品代	60,303円
		印刷製本費 8/8開催しろいしの未来を語ろう会(97人出席) 広報チラシ作成代	101,088円
(3)白石町版人口ビジョン及び総合戦略策定支援 業務委託	13. 委託料	人口ビジョン策定支援(人口推計等)、総合戦略策定支援(総合戦略用資料・会議議事録・パブリックコメント用資料作成、ワールドカフェ実施、町民広報用概要版作成)	6,767,280円

3 事業効果

白石町版人口ビジョン及び白石町版まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、町民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会を形成すること、地域社会を担う個性豊かで多様な人材について、確保を図ること及び地域における魅力ある多様な就業の機会を創出することの一体的な推進(まち・ひと・しごと創生)を図ることができる。

年度	27	会計	一般会計			単位:千円					
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 (地域資源活用観光振興事業)	所属	産業創生課 商工観光係		
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					
決算額	4,538					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 9,700 )					4,533				5	52~54
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出	
1 事業概要											
白石町の観光資源を生かした新たな観光振興を長期的な展望に立って、総合的かつ計画的に推進するため「白石町観光振興基本計画」を策定した。当該計画を策定するにあたり、町内団体から選出いただいた11名の委員から組織する観光推進協議会で協議を行い、計画策定までに5回の協議を行った。今後についても、協議会の中で計画に沿って観光振興を行って行く。											
2 事業実績											
08.報償費 135 千円 (協議会委員報償費)											
09.旅費 5 千円 (研修会旅費)											
11.需用費 240 千円 (観光用看板修繕等)											
13.委託料 4,158 千円 (観光計画策定委託料)											
白石町観光振興基本計画						観光推進協議会					
策定月 : 平成28年3月						委員: 11名					
編集委託: 昭和株式会社九州支社(福岡市)						開催日: 第1回 平成27年11月2日					
主要内容: 観光資源概要(主要スポット3か所 歌垣山・縫ノ池・新有明漁港)						第2回 平成27年12月3日					
観光ルート3コース(トレッキングコース・ドライブ周遊2ルート)						第3回 平成28年1月26日					
観光整備スケジュール						第4回 平成28年2月23日					
						第5回 平成28年3月3日					
3 事業効果											
協議会において意見をもらいながら、「総合計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った観光計画を策定した。今後、計画に沿って観光振興を図っていく。											

単位:千円

年度	27	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 (白石がばいよかとこ発信事業)			所属	総務課 広報情報係	
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁	
決算額		16,387				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 17,800 )				16,387					52~54	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 4 節		情報通信ネットワークの整備・充実		
<p>1 事業概要</p> <p>交流人口や移住者の増に向け、白石町の資源(特産物、風景、人材、文化財等)を活用し、動画及びホームページで地域の魅力を町外に向け発信する。併せて都市圏において、白石町へ目を向けてもらえるようPR活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市圏でのPR活動の実施</li> <li>・スマートフォン等への対応や白石町の資源等を盛り込んだ魅力あるアクセスしたくなるホームページとなるようリニューアルする。</li> <li>・町の資源を盛り込んだプロモーション動画を作成する。</li> </ul>												
<p>2 事業実績</p> <p>9 旅費</p> <p>白石町PR活動(東京都市圏への白石町PR活動) 168,240 円 168,240 円</p> <p>11 需用費(消耗品費)</p> <p>白石町PR用ノベルティ商品購入(ボールペン・付箋紙) 675,000 円</p> <p>白石町PR動画広報用ポスター制作 194,400 円 869,400 円</p> <p>13 委託料</p> <p>白石町ホームページ更新システムバージョンアップ等業務委託 4,546,152 円</p> <p>白石町ホームページリニューアル業務委託 5,367,600 円</p> <p>白石町プロモーション映像作成業務委託 5,130,000 円</p> <p>白石町プロモーション映像用特設サイト作成業務委託 305,640 円 15,349,392 円</p>												
<p>3 事業効果</p> <p>町内外に向け白石町の魅力を発信することで、町の知名度を上げ各資源を通じたファンの確保や交流人口等の増加を目指し、町民にとっても白石町の魅力を再認識する機会となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都心のショッピングセンターでの、白石町特産物のPR活動 2泊3日</li> <li>・ホームページリニューアルに伴うスマートフォンへの対応 → ホームページ閲覧者の増(月平均 更新前:4千人 更新後:7千人)</li> <li>・ホームページと合わせてのSNS(Facebook)での情報発信 → 30歳代~40歳代からの支持をうけ、毎日約380人が閲覧</li> <li>・町プロモーション映像による町内外への白石町の魅力発信の活動 → PR映像への町民約600人の参加、作成後のPR映像の配布(町内小中学校など) 新聞・テレビなどでの報道</li> <li>・町プロモーション映像の動画サイト及び特設サイトからの情報発信 → 動画サイト再生回数-1万回以上 特設サイトへのアクセス数-約1万回以上 7千人以上の閲覧</li> <li>・町プロモーション映像のポスター作成・配布 → 町内事業者及び町内施設 佐賀県首都圏事務所を通じて、東京都市圏事業者への配布</li> </ul>												

年度	26	会計	一般会計			単位:千円																																																						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 (しろいし農業塾)				所属	産業課 振興係																																																
目 名 称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁																																																	
決 算 額		11,281				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																		
(予算額)		( 28,100 )				9,851				1,430	52・53・55																																																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																																		
<p>1 事業概要</p> <p>県外の地域から生活の拠点を移した者を農業研修生として農業団体等で受け入れ、農業研修生として支援を受けながら農業関係の研修に取り組み、農業による自立と地域への定着を図る。研修生を補佐するために受入れ農家と行政・JAなど関係団体が連携して取り組み、研修等に必要な経費の助成と指導・助言を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修生4名:20歳以上40歳未満の心身ともに健康で、白石町に住民票を移動でき、研修後は町内で農業経営をし、白石町における地域農業の担い手として農業を営む志のある人</li> <li>・ 指導員2名:町内在住で研修生への指導・助言等が出来る人</li> <li>・ 研修期間:平成27年10月1日～平成29年3月31日の1年半。</li> </ul> <p>2 事業実績</p> <p>9節 旅 費 研修生募集活動(東京2名) 112,760円</p> <p>11節 需用費 募集チラシ印刷、公印、PR用品 41,370円</p> <p>12節 役務費 求人広告掲載 1,306,800円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <p>しろいし農業塾補助金 9,820,294円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>金 額</th> <th>項 目</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>労災保険料</td> <td>66,240</td> <td>傷害共済保険料</td> <td>64,000</td> </tr> <tr> <td>雇用保険料</td> <td>74,400</td> <td>車両任意共済保険料</td> <td>152,400</td> </tr> <tr> <td>健康保険料</td> <td>314,468</td> <td>振込手数料</td> <td>31,536</td> </tr> <tr> <td>厚生年金保険料</td> <td>549,100</td> <td>健康診断受診料</td> <td>16,750</td> </tr> <tr> <td>児童手当拠出金</td> <td>4,620</td> <td>住宅敷金・保険・仲介料</td> <td>696,200</td> </tr> <tr> <td>指導員2名賃金</td> <td>1,435,680</td> <td>住宅家賃</td> <td>1,290,000</td> </tr> <tr> <td>研修生4名賃金</td> <td>3,197,444</td> <td>車両リース料</td> <td>913,680</td> </tr> <tr> <td>受入れ農家謝金</td> <td>317,000</td> <td>事務室借上げ料</td> <td>75,600</td> </tr> <tr> <td>指導員・研修生ガソリン代</td> <td>183,320</td> <td>PC及び複合機、デジカメ</td> <td>364,241</td> </tr> <tr> <td>事務用消耗品等</td> <td>63,303</td> <td>源泉所得税過誤納金</td> <td>11,720</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>歳出合計</td> <td>9,821,702</td> </tr> </tbody> </table> <p>補助金額と歳出合計額の相違は預金利子1,408円を充当のため。</p> <p>3 事業効果</p> <p>農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。 (研修生の家族を含め、現状9名の人口増)</p>													項 目	金 額	項 目	金 額	労災保険料	66,240	傷害共済保険料	64,000	雇用保険料	74,400	車両任意共済保険料	152,400	健康保険料	314,468	振込手数料	31,536	厚生年金保険料	549,100	健康診断受診料	16,750	児童手当拠出金	4,620	住宅敷金・保険・仲介料	696,200	指導員2名賃金	1,435,680	住宅家賃	1,290,000	研修生4名賃金	3,197,444	車両リース料	913,680	受入れ農家謝金	317,000	事務室借上げ料	75,600	指導員・研修生ガソリン代	183,320	PC及び複合機、デジカメ	364,241	事務用消耗品等	63,303	源泉所得税過誤納金	11,720			歳出合計	9,821,702
項 目	金 額	項 目	金 額																																																									
労災保険料	66,240	傷害共済保険料	64,000																																																									
雇用保険料	74,400	車両任意共済保険料	152,400																																																									
健康保険料	314,468	振込手数料	31,536																																																									
厚生年金保険料	549,100	健康診断受診料	16,750																																																									
児童手当拠出金	4,620	住宅敷金・保険・仲介料	696,200																																																									
指導員2名賃金	1,435,680	住宅家賃	1,290,000																																																									
研修生4名賃金	3,197,444	車両リース料	913,680																																																									
受入れ農家謝金	317,000	事務室借上げ料	75,600																																																									
指導員・研修生ガソリン代	183,320	PC及び複合機、デジカメ	364,241																																																									
事務用消耗品等	63,303	源泉所得税過誤納金	11,720																																																									
		歳出合計	9,821,702																																																									